VX-β（Ver. 3.0.2）クイックマニュアル

2025年1月15日

VX-β

ご使用上の注意 4
1. インストール手順 5
  1.1. インストーラーの起動 5
    1.1.1. Windows 編 5
    1.1.2. macOS 編 7
  1.2. 認証 10
  1.3. VX Beta ロード確認 10
    1.3.1. Steinberg Cubase 編：VSTi プラグインでの起動方法 11
    1.3.2. Apple Logic 編：AU プラグインでの起動方法 12
    1.3.3. Ableton Live 編：VSTi プラグインでの起動方法 13
    1.3.4. PreSonus Studio One 編：VSTi プラグインでの起動方法 14
    1.3.5. FL Studio 編：VSTi プラグインでの起動方法 14
    1.3.6. INTERNET ABILITY 編：VSTi プラグインでの起動方法 15
  1.4. アンインストール 16
    1.4.1. Windows 編 16
    1.4.2. macOS 編 17
2. VX-β 打ち込み操作手順 18
  2.1. ピアノロールでの入力により使用する方法（Cubase のみ） 18
  2.2. シーケンスを読み込んで使用する方法 21
3. VX-β 調整操作手順 25
  3.1. ボイスバンク 25
  3.2. 各種パラメーター 25
  3.3. オートメーションの活用 26
  3.4. ピッチ編集機能 28
  3.5. Keep Voicing、Guide Tone、Visual 機能 30
    3.5.1. Keep Voicing 機能 30

3.5.2.　Guide Tone 機能 30

3.5.3.　Visual 機能 31

3.6.　その他の機能 32

3.6.1.　ブレスの挿入とカット 32

3.6.2.　母音の無声化 32

3.6.3.　Follow ボタン 32

4.　発音記号 33

4.1.　発音記号の基本情報 33

4.2.　日本語「かな」発音記号一覧表 33

4.3.　英語 発音記号一覧表 36

4.4.　特殊な発音記号一覧表 37

よくある質問（FAQ） 38

ご使用上の注意

- 使用許諾について
  - 本ソフトウェアは、「エンドユーザー使用許諾契約」に同意されたお客様のみご使用いただけます。
  - インストール時には「エンドユーザー使用許諾契約」を必ずご確認ください。
- VX-β の使用可能期限
  - VX-β に使用可能期間の制限はありません。VOCALOID6 Editor 用のシリアルコードを使って VOCALOID Authorizer にて VOCALOID6 Editor の認証を実行することで、期間の制限なくご使用いただけます。ただし VOCALOID 6 Editor Lite, VOCALOID 5 以前のエディターの認証では VX-β はご使用になれません。
- 動作環境について
  - 本ソフトウェアの確認済み動作環境は VOCALOID 公式サイト内の VX-β専用ページに記載されていますのでご参考にしてください。
  - 本ソフトウェアはβプロダクトであり、上記に記載の環境において基本動作確認を実施しておりますが、それらの条件を満たしている環境での動作をすべて保証するものではありません。
- チュートリアル
  - VX-βのインストール・認証から音出しまでの手順のチュートリアルが、VOCALOID 公式サイト内からご覧いただけます。

    （Windows） https://vocaloid.com/learn/ln6108/

    （macOS） https://vocaloid.com/learn/ln6109/

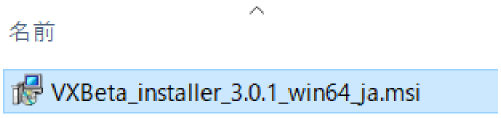
VOCALOID(ボーカロイド)およびボカロは、ヤマハ株式会社の登録商標です。
VST は Steinberg Media Technologies GmbH のソフトウェアならびに登録商標です。
Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
macOS および Audio Units は、Apple Inc.の登録商標です。
その他 記載の商品名 ならびに会社名は、各社の登録商標ならびに商標です。

1. インストール手順

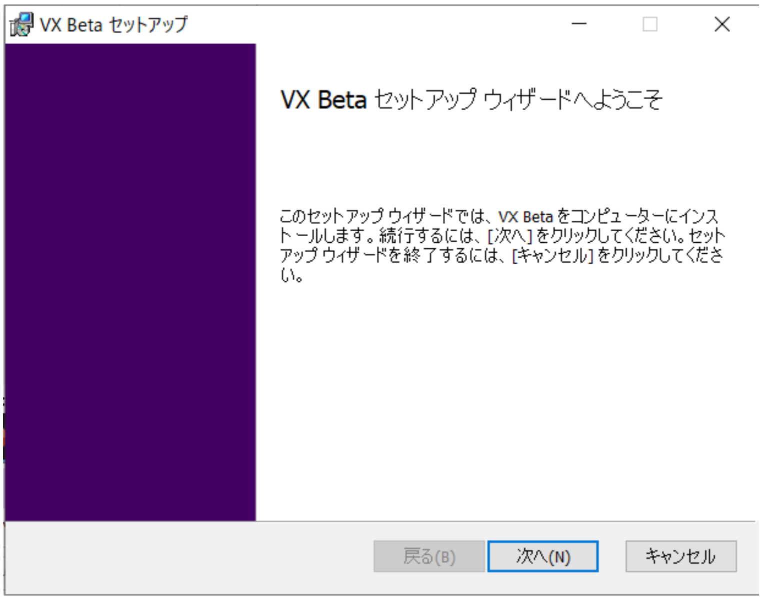
1.1. インストーラーの起動

1.1.1. Windows 編

ZIP ファイルを解凍し、フォルダ内の VXBeta_installer_（バージョン番号）_win64_ja.msi をダブルクリックしてインストーラーを起動（下の画像は Ver. 3.0.1 のものです）


名前
VXBeta_installer_3.0.1_win64_ja.msi

画面の指示に従ってインストールを進める

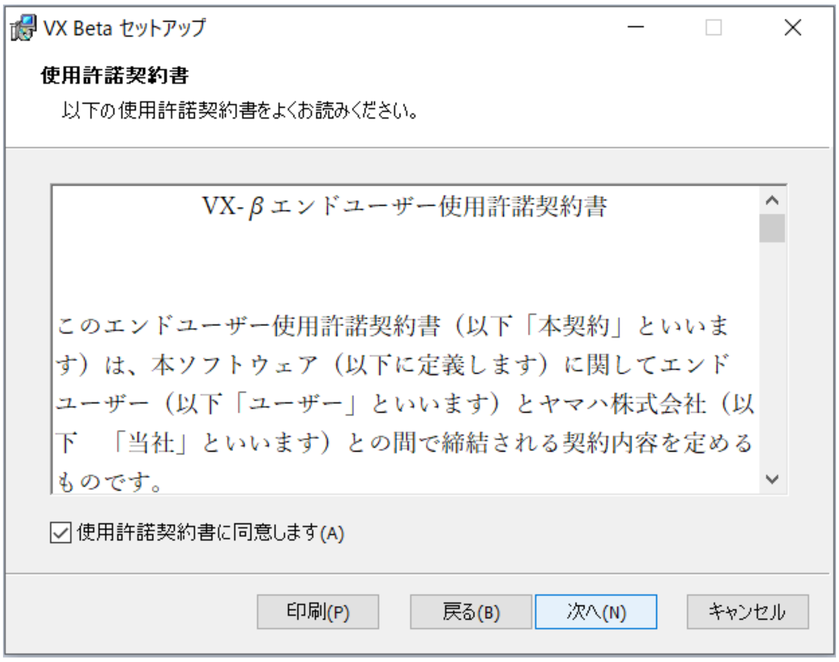

VX Beta セットアップ

VX Beta セットアップ ウィザードへようこそ

このセットアップ ウィザードでは、VX Beta をコンピューターにインストールします。続行するには、[次へ] をクリックしてください。セットアップ ウィザードを終了するには、[キャンセル] をクリックしてください。

戻る(B)
次へ(N)
キャンセル

使用許諾契約書の内容をご確認の上、チェックを入れて「次へ」をクリック


VX Beta セットアップ
印刷(P)
戻る(B)
次へ(N)
キャンセル

使用許諾契約書

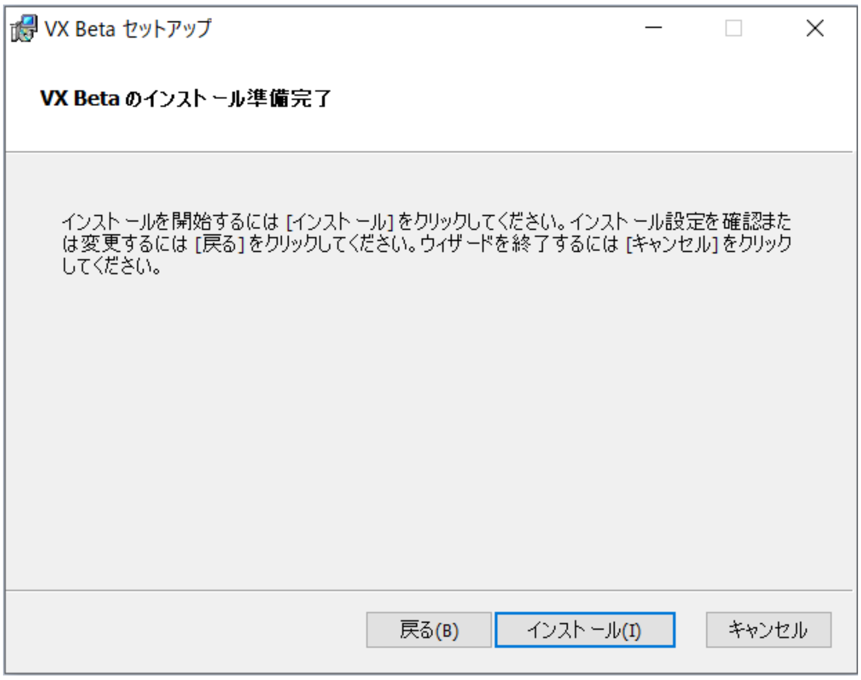
以下の使用許諾契約書をよくお読みください。

VX-βエンドユーザー使用許諾契約書

このエンドユーザー使用許諾契約書（以下「本契約」といいます）は、本ソフトウェア（以下に定義します）に関してエンドユーザー（以下「ユーザー」といいます）とヤマハ株式会社（以下 「当社」といいます）との間で締結される契約内容を定めるものです。

☑ 使用許諾契約書に同意します(A)

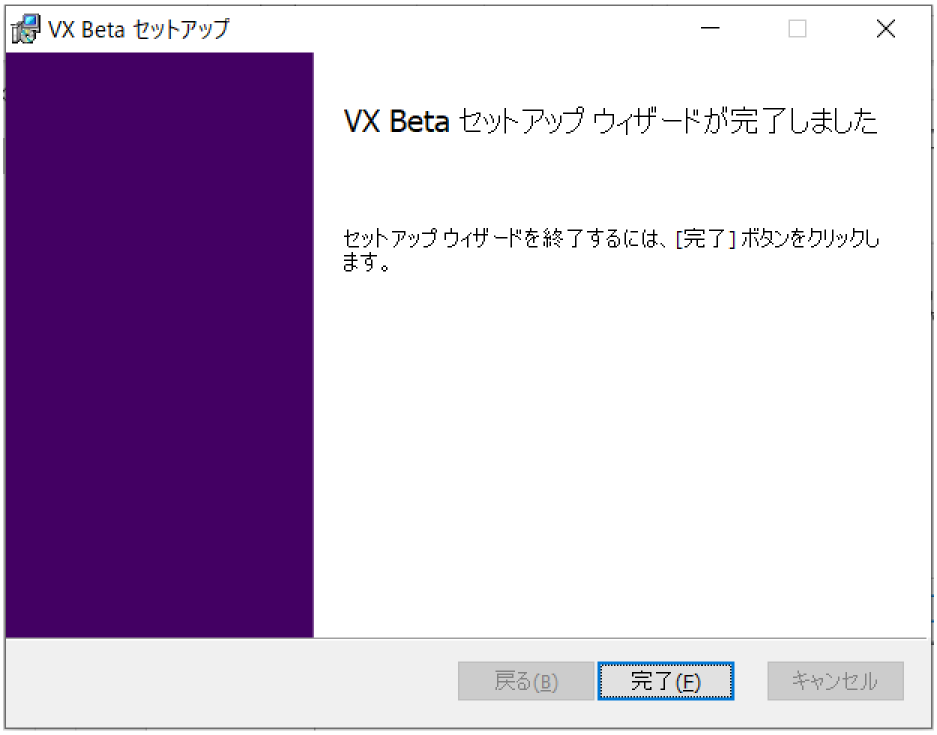
「インストール」をクリック


VX Beta セットアップ
戻る(B)
インストール(I)
キャンセル

VX Beta のインストール準備完了

インストールを開始するには [インストール] をクリックしてください。インストール設定を確認または変更するには [戻る] をクリックしてください。ウィザードを終了するには [キャンセル] をクリックしてください。

「VX Beta セットアップウィザードが完了しました」と表示され、インストール作業は完了です。



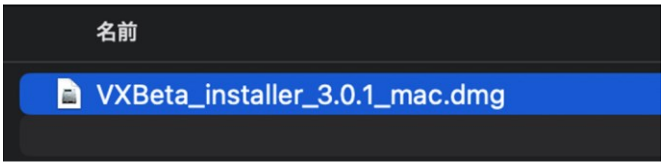
VX Beta セットアップ
戻る(B)
完了(F)
キャンセル

VX Beta セットアップ ウィザードが完了しました

セットアップ ウィザードを終了するには、[完了] ボタンをクリックします。

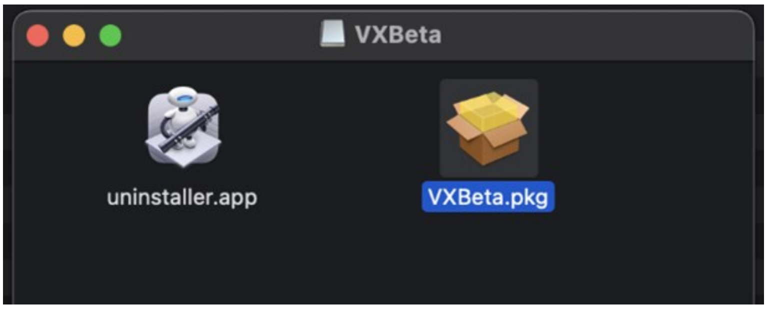
1.1.2.　macOS 編

ZIP ファイルを解凍し、VXBeta_installer_（バージョン番号）_mac.dmg をダブルクリックしインストーラーを起動（下の画像は Ver. 3.0.1 のもの）



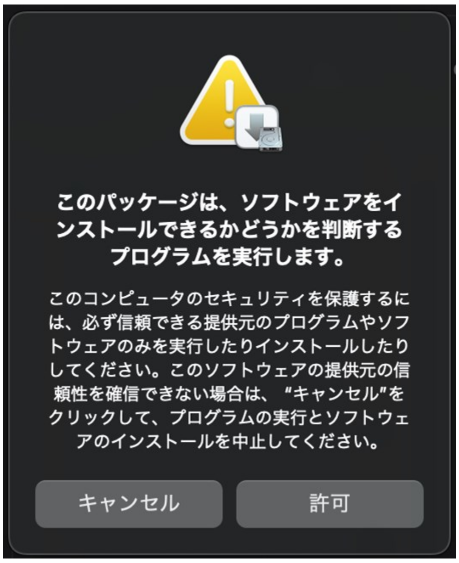
名前
VXBeta_installer_3.0.1_mac.dmg

VXBeta.pkg をダブルクリック



VXBeta
uninstaller.app
VXBeta.pkg

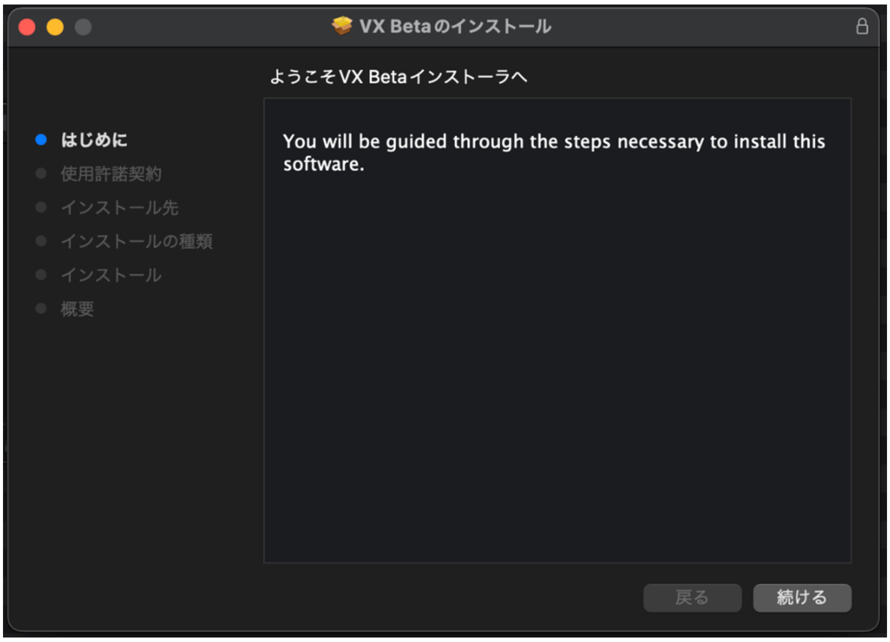
「このパッケージでは、ソフトウェアをインストールできるかどうかを判断するプログラムを実行します」というダイアログが表示された場合、「許可」を押す



このパッケージは、ソフトウェアをインストールできるかどうかを判断するプログラムを実行します。

このコンピュータのセキュリティを保護するには、必ず信頼できる提供元のプログラムやソフトウェアのみを実行したりインストールしたりしてください。このソフトウェアの提供元の信頼性を確信できない場合は、“キャンセル”をクリックして、プログラムの実行とソフトウェアのインストールを中止してください。

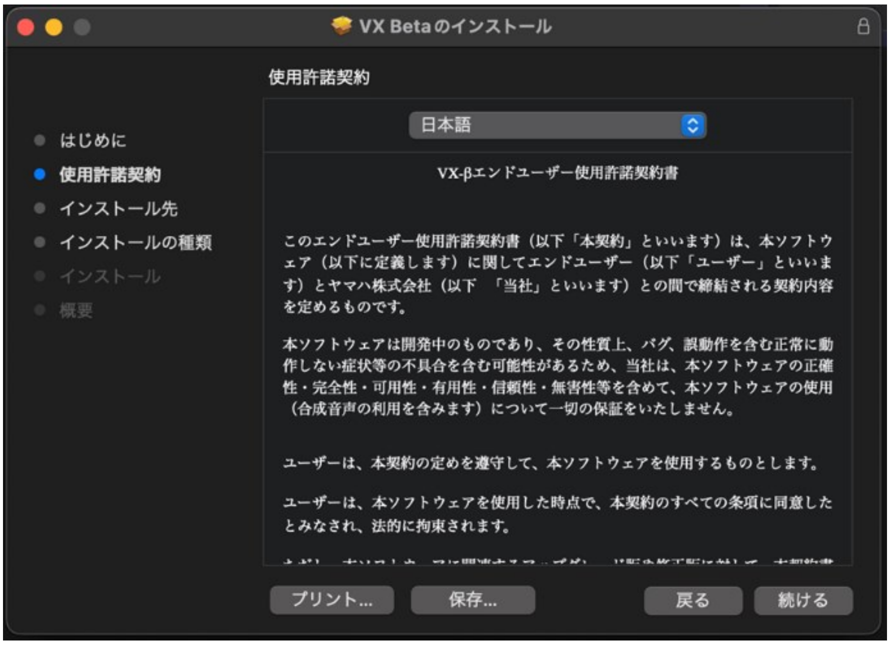
画面の指示に従ってインストールを進める



VX Betaのインストール
ようこそVX Betaインストーラへ
はじめに
使用許諾契約
インストール先
インストールの種類
インストール
概要
戻る
続ける

You will be guided through the steps necessary to install this software.

使用許諾契約書をお読みいただき、「続ける」を選択


VX Beta のインストール
はじめに
使用許諾契約
インストール先
インストールの種類
インストール
概要
使用許諾契約
日本語
プリント...
保存...
戻る
続ける

VX-βエンドユーザー使用許諾契約書

このエンドユーザー使用許諾契約書（以下「本契約」といいます）は、本ソフトウェア（以下に定義します）に関してエンドユーザー（以下「ユーザー」といいます）とヤマハ株式会社（以下　「当社」といいます）との間で締結される契約内容を定めるものです。

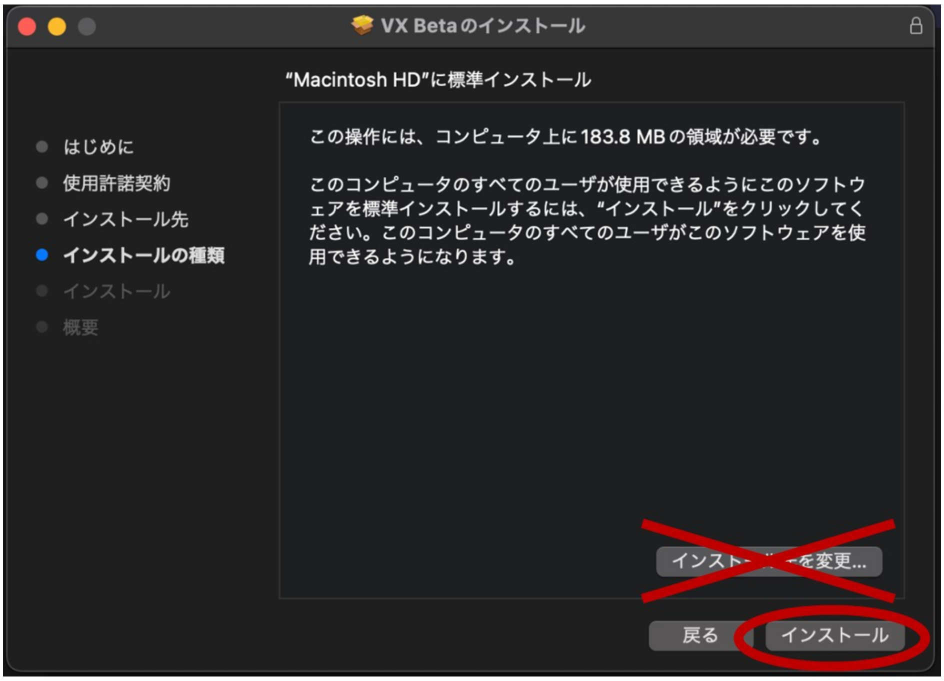
本ソフトウェアは開発中のものであり、その性質上、バグ、誤動作を含む正常に動作しない症状等の不具合を含む可能性があるため、当社は、本ソフトウェアの正確性・完全性・可用性・有用性・信頼性・無害性等を含めて、本ソフトウェアの使用（合成音声の利用を含みます）について一切の保証をいたしません。

ユーザーは、本契約の定めを遵守して、本ソフトウェアを使用するものとします。

ユーザーは、本ソフトウェアを使用した時点で、本契約のすべての条項に同意したとみなされ、法的に拘束されます。

「インストール」を選択

注）ここでインストール先変更のボタンが表示されますが、インストール先を変更すると正常に作動しない可能性がありますので、必ず変更しないでください。


VX Beta のインストール
はじめに
使用許諾契約
インストール先
インストールの種類
インストール
概要
インストー ーを変更...
戻る
インストール

“Macintosh HD”に標準インストール

この操作には、コンピュータ上に183.8 MBの領域が必要です。

このコンピュータのすべてのユーザが使用できるようにこのソフトウェアを標準インストールするには、“インストール”をクリックしてください。このコンピュータのすべてのユーザがこのソフトウェアを使用できるようになります。

1.2. 認証

VX-βを使用するには、VOCALOID 6 Editor のインストールと認証が必要になります。VOCALOID 6 Editor が使用可能な状態であれば、VX-βを使用することができます。ただし、VOCALOID6 Editor Lite や VOCALOID5 以前のエディターの認証では、VX-βを使用することができませんのでご注意ください。

VOCALOID 6 のインストールと認証方法は、こちらのページをご参照ください。

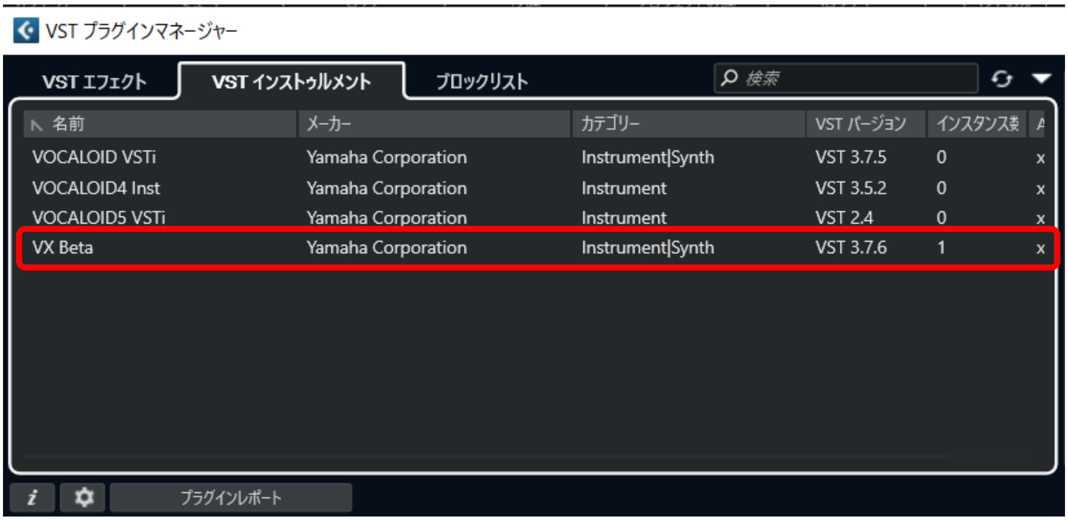
（Windows） https://www.vocaloid.com/learn/ln6101/

（macOS）https://www.vocaloid.com/learn/ln6102/

1.3. VX Beta ロード確認

VX Beta のインストール後、DAW 上で VSTi / AU プラグインとして起動できることをご確認ください。

Cubase では VST プラグインマネージャーにて確認することができます。

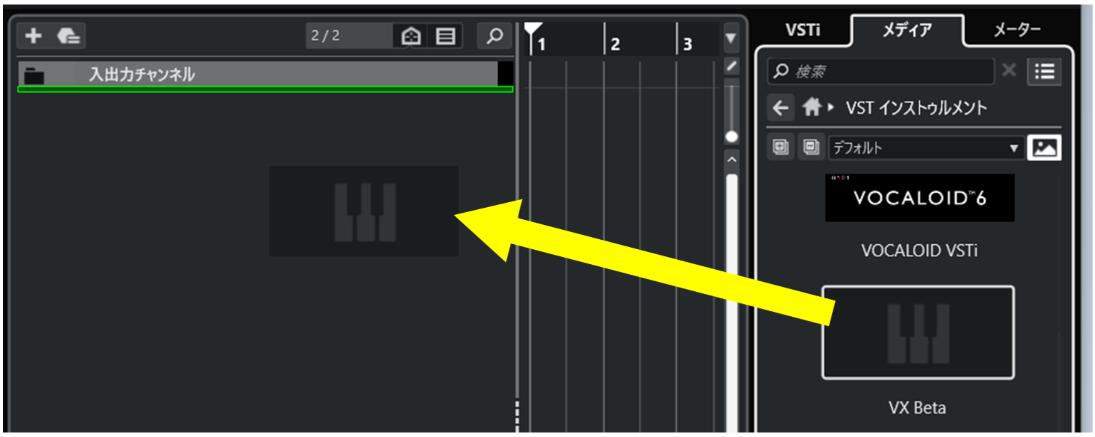


名前	メーカー	カテゴリー	VST バージョン	インスタンス	A
VOCALOID VSTi	Yamaha Corporation	Instrument|Synth	VST 3.7.5	0	x
VOCALOID4 Inst	Yamaha Corporation	Instrument	VST 3.5.2	0	x
VOCALOID5 VSTi	Yamaha Corporation	Instrument	VST 2.4	0	x
VX Beta	Yamaha Corporation	Instrument|Synth	VST 3.7.6	1	x

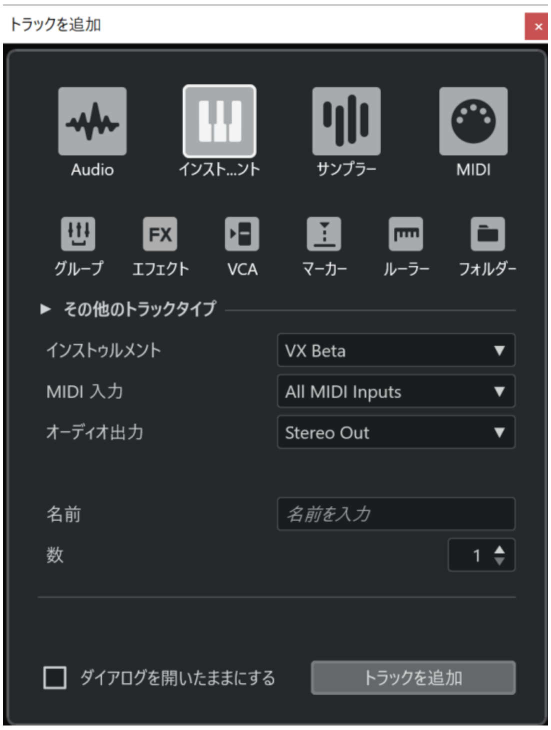
1.3.1. Steinberg Cubase 編：VSTi プラグインでの起動方法

画面右ゾーンより

VSTi のメディアラック → Synth → VX Beta をトラックリストのエリアにドラッグしてトラックを作成


2 / 2
入出力チャンネル
1
2
3
VSTi
メディア
メーター
検索
VST インストゥルメント
デフォルト
VOCALOID 6
VOCALOID VSTi
VX Beta

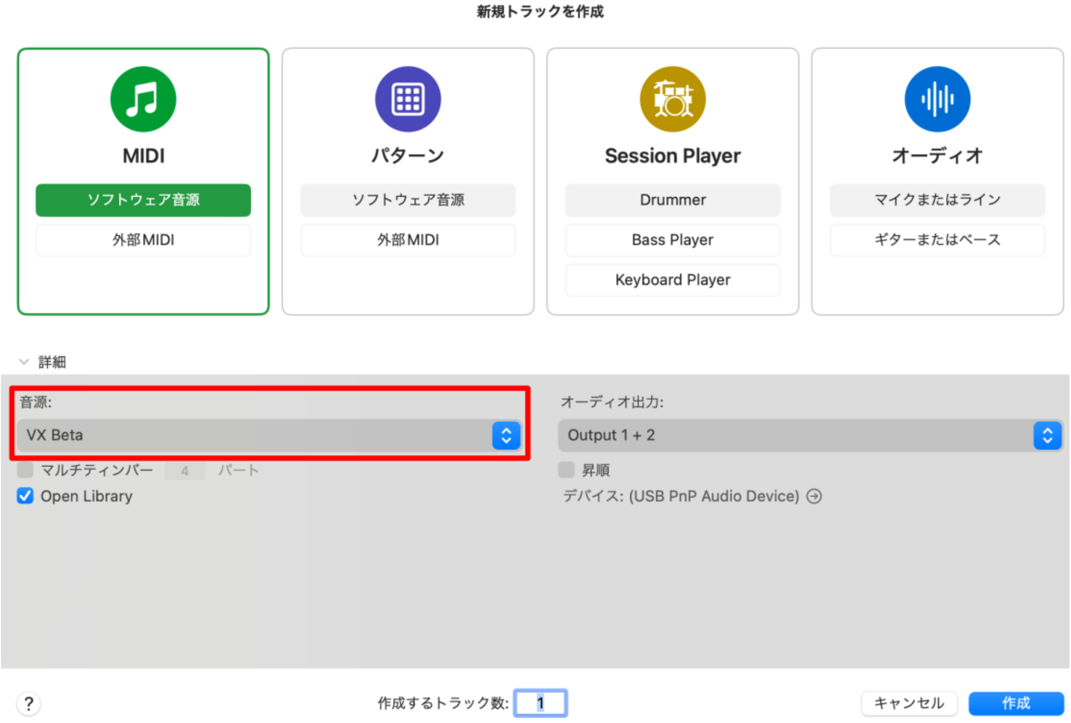
またはインストゥルメントトラックの追加 → インストゥルメント欄から VX Beta を選択 →「トラックを追加」をクリックし、VX Beta を起動


トラックを追加
Audio
インスト...ント
サンプラー
MIDI
グループ
エフェクト
VCA
マーカー
ルーラー
フォルダー
▶ その他のトラックタイプ
□ ダイアログを開いたままにする
トラックを追加

インストゥルメント: VX Beta
MIDI 入力: All MIDI Inputs
オーディオ出力: Stereo Out
名前: 名前を入力
数: 1

1.3.2.　Apple Logic 編：AU プラグインでの起動方法

ソフトウェア音源 → 音源プラグイン → VX Beta を選択してトラックを作成



新規トラックを作成

音源: VX Beta

オーディオ出力: Output 1 + 2

☐ マルチティンバー 4 パート

☑ Open Library

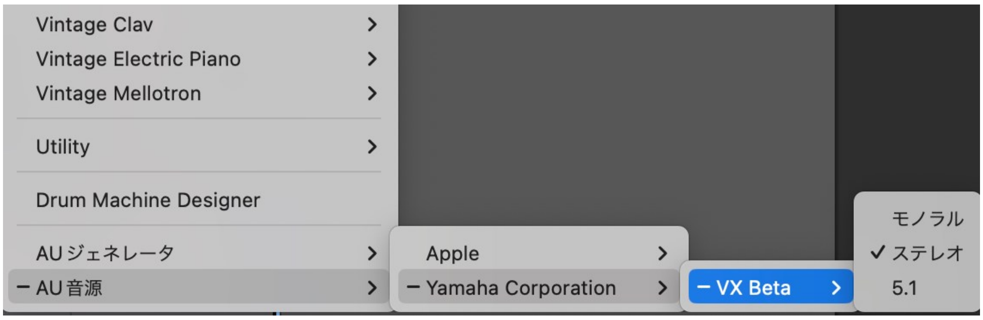
☐ 昇順

デバイス: (USB PnP Audio Device)

作成するトラック数: 1

MIDI
ソフトウェア音源
外部MIDI
パターン
ソフトウェア音源
外部MIDI
Session Player
Drummer
Bass Player
Keyboard Player
オーディオ
マイクまたはライン
ギターまたはベース
詳細
?
キャンセル
作成

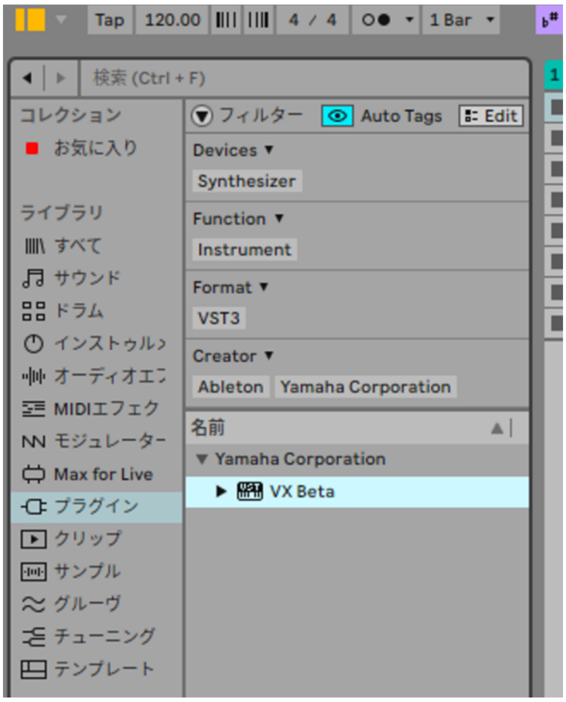
または"AU 音源" → Yamaha Corporation → VX Beta → モノラルまたはステレオを選択



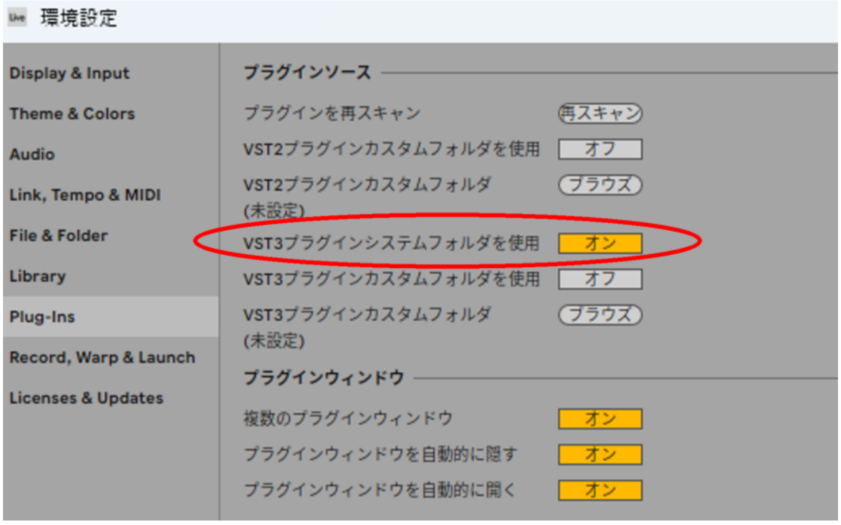
Vintage Clav
Vintage Electric Piano
Vintage Mellotron
Utility
Drum Machine Designer
AU ジェネレータ
AU 音源
Apple
Yamaha Corporation
VX Beta
モノラル
✓ ステレオ
5.1

1.3.3.　Ableton Live 編：VSTi プラグインでの起動方法

コレクション → プラグイン → Yamaha Corporation → VX Beta を選択


Tap
120.00
4 / 4
1 Bar
検索 (Ctrl + F)
コレクション
お気に入り
ライブラリ
すべて
サウンド
ドラム
インストゥル
オーディオエフ
MIDIエフェク
モジュレーター
Max for Live
プラグイン
クリップ
サンプル
グルーヴ
チューニング
テンプレート
フィルター
Auto Tags
Edit
Devices
Synthesizer
Function
Instrument
Format
VST3
Creator
Ableton
Yamaha Corporation
名前
Yamaha Corporation
VX Beta

注）コレクション内に VX Beta が見つからない場合、オプション → 環境設定 → Plug-Ins タブ → VST3 プラグインシステムフォルダがオンになっているかご確認ください。オフになっている場合はオンに変更することでプラグインがリスキャンされ使用可能となります。


環境設定
Display & Input
Theme & Colors
Audio
Link, Tempo & MIDI
File & Folder
Library
Plug-Ins
Record, Warp & Launch
Licenses & Updates
再スキャン
ブラウズ
ブラウズ

プラグインソース

プラグインを再スキャン

VST2プラグインカスタムフォルダを使用　オフ

VST2プラグインカスタムフォルダ (未設定)

VST3プラグインシステムフォルダを使用　オン

VST3プラグインカスタムフォルダを使用　オフ

VST3プラグインカスタムフォルダ (未設定)

プラグインウィンドウ

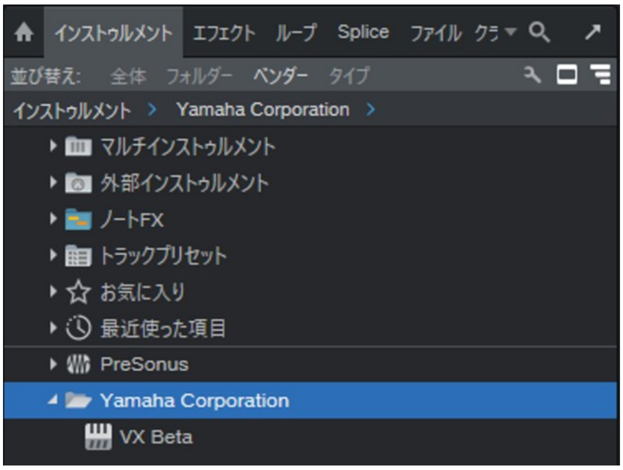
複数のプラグインウィンドウ　オン

プラグインウィンドウを自動的に隠す　オン

プラグインウィンドウを自動的に開く　オン

1.3.4.　PreSonus Studio One 編：VSTi プラグインでの起動方法

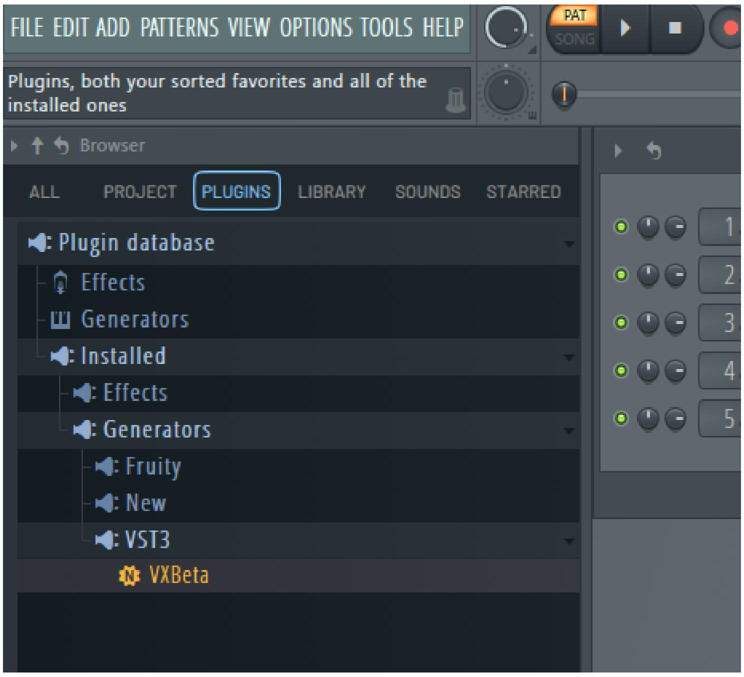
インストゥルメントトラックを追加 → 音源としてVX Betaを選択


インストゥルメント
エフェクト
ループ
Splice
ファイル
クラ
並び替え:
全体
フォルダー
ベンダー
タイプ
インストゥルメント > Yamaha Corporation >
マルチインストゥルメント
外部インストゥルメント
ノートFX
トラックプリセット
お気に入り
最近使った項目
PreSonus
Yamaha Corporation
VX Beta

（インストゥルメント一覧の Yamaha Corporation → VX Beta をトラックフィールドにドラッグして配置することもできます）

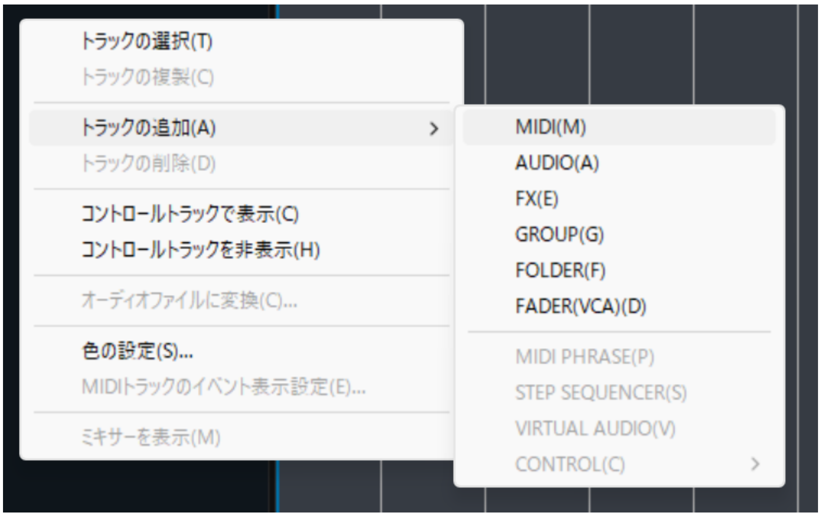
1.3.5.　FL Studio 編：VSTi プラグインでの起動方法

画面左側の PLUGINS タブ → Plugin database → Installed → Generators → VST3 を選択し VX Beta をプレイリストにドラッグアンドドロップ

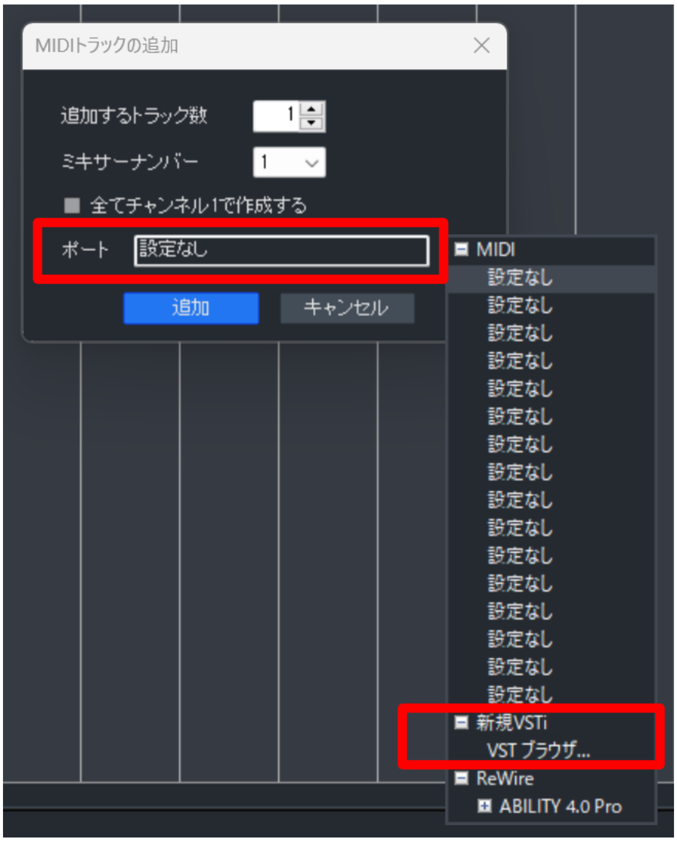

Plugins, both your sorted favorites and all of the installed ones
FILE
EDIT
ADD
PATTERNS
VIEW
OPTIONS
TOOLS
HELP
PAT
SONG
Browser
ALL
PROJECT
PLUGINS
LIBRARY
SOUNDS
STARRED
Plugin database
Effects
Generators
Installed
Effects
Generators
Fruity
New
VST3
VXBeta
1
2
3
4
5

1.3.6.　INTERNET ABILITY 編：VSTi プラグインでの起動方法

トラック設定パネル上で右クリックし、コンテキストメニューから MIDI トラック追加


トラックの選択(T)
トラックの複製(C)
トラックの追加(A)
トラックの削除(D)
コントロールトラックで表示(C)
コントロールトラックを非表示(H)
オーディオファイルに変換(C)...
色の設定(S)...
MIDIトラックのイベント表示設定(E)...
ミキサーを表示(M)
MIDI(M)
AUDIO(A)
FX(E)
GROUP(G)
FOLDER(F)
FADER(VCA)(D)
MIDI PHRASE(P)
STEP SEQUENCER(S)
VIRTUAL AUDIO(V)
CONTROL(C)

ポートの設定を　ポート→ 新規 VSTi → VST ブラウザ を選択。


MIDIトラックの追加

追加するトラック数 1

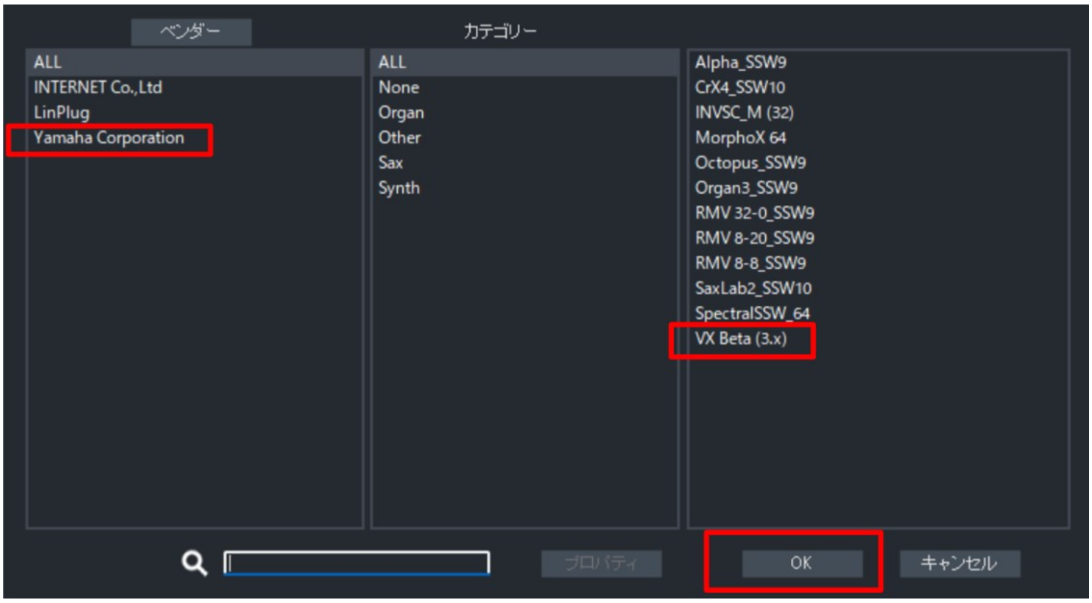
ミキサーナンバー 1

□ 全てチャンネル1で作成する

ポート 設定なし

追加
キャンセル
MIDI
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
設定なし
新規VSTi
VST ブラウザ...
ReWire
ABILITY 4.0 Pro

VST 選択画面にて、 Yamaha Corporation → VX Beta を選択し、OK ボタンを押す。

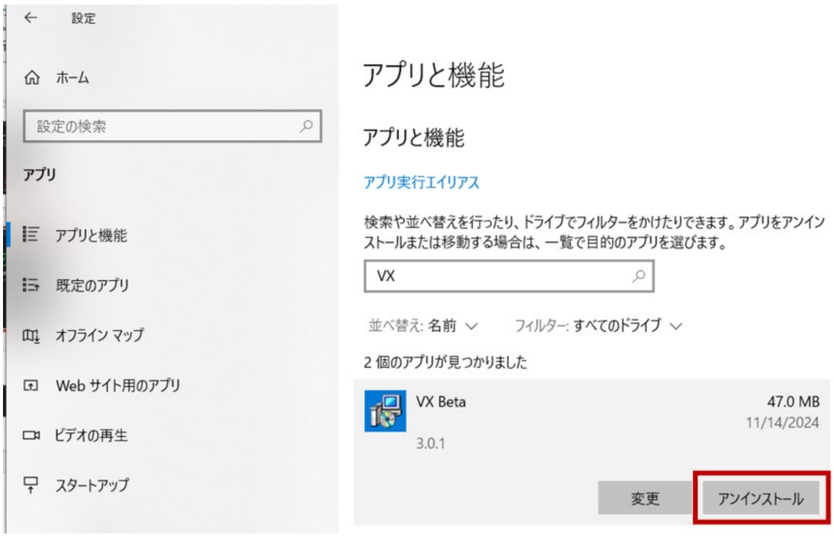

ベンダー
カテゴリー
ALL
INTERNET Co.,Ltd
LinPlug
Yamaha Corporation
ALL
None
Organ
Other
Sax
Synth
Alpha_SSW9
CrX4_SSW10
INVSC_M (32)
MorphoX 64
Octopus_SSW9
Organ3_SSW9
RMV 32-0_SSW9
RMV 8-20_SSW9
RMV 8-8_SSW9
SaxLab2_SSW10
SpectralSSW_64
VX Beta (3.x)
プロパティ
OK
キャンセル

1.4. アンインストール

1.4.1. Windows 編

Windows の[スタート]ボタン → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → プログラムと機能をクリックし、一覧から VX Beta を選択しアンインストールします。

Windows の[スタート]ボタン → 設定 → アプリ → アプリと機能を選択後、一覧から VX Beta を選択し、アンインストールすることもできます。


設定
ホーム
設定の検索
アプリ
アプリと機能
既定のアプリ
オフライン マップ
Web サイト用のアプリ
ビデオの再生
スタートアップ
アプリと機能
アプリと機能
アプリ実行エイリアス

検索や並べ替えを行ったり、ドライブでフィルターをかけたりできます。アプリをアンインストールまたは移動する場合は、一覧で目的のアプリを選びます。

VX

並べ替え: 名前

フィルター: すべてのドライブ

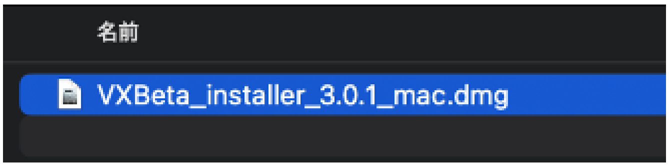
2 個のアプリが見つかりました

VX Beta 3.0.1 47.0 MB 11/14/2024

変更
アンインストール

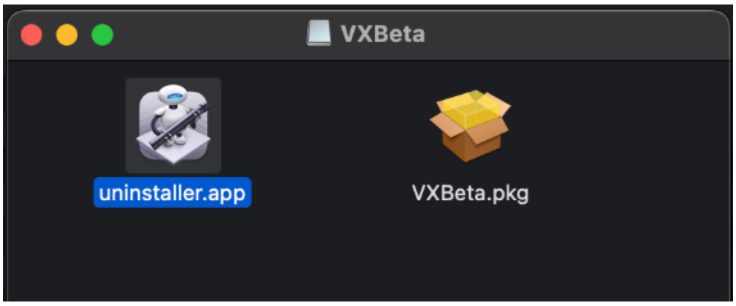
1.4.2.　macOS 編

インストーラーのイメージファイル（VXBeta_installer_(バージョン番号)_mac.dmg）をダブルクリックします（下の画像は Ver. 3.0.1 のものです）。


名前
VXBeta_installer_3.0.1_mac.dmg

uninstaller をダブルクリックして実行します。

注）ユーザーのパスワードを求められたら Mac のパスワードを入力してください。

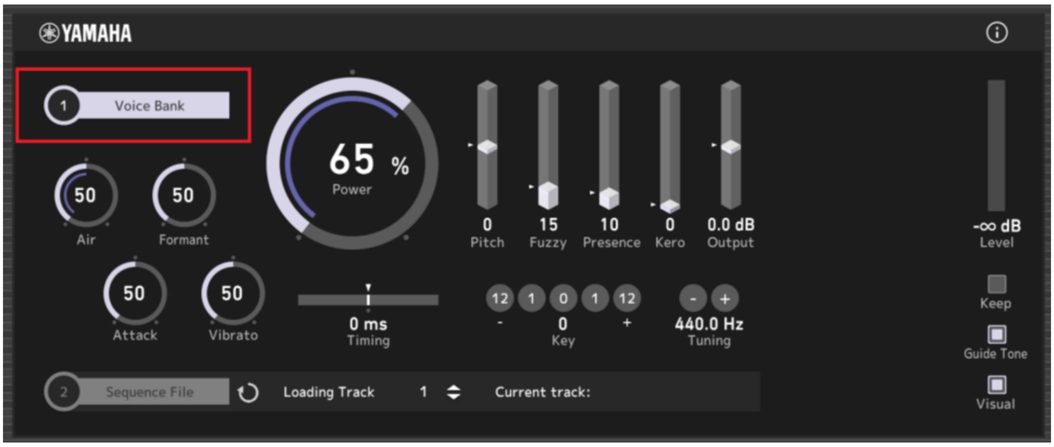

VXBeta
uninstaller.app
VXBeta.pkg

2.VX-β 打ち込み操作手順

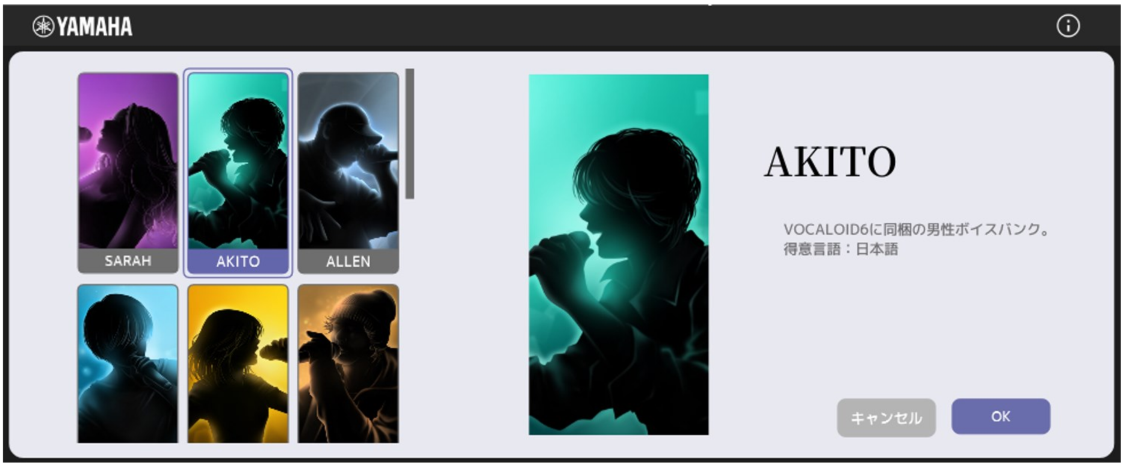
2.1.　ピアノロールでの入力により使用する方法（Cubase のみ）

VX Beta をインサートしたインストゥルメントトラックのピアノロール上にノートと歌詞を入力することで、ボーカルトラックを作成することができます。

VX Beta プラグインをロードし、①Voice Bank 選択ボタンをクリック

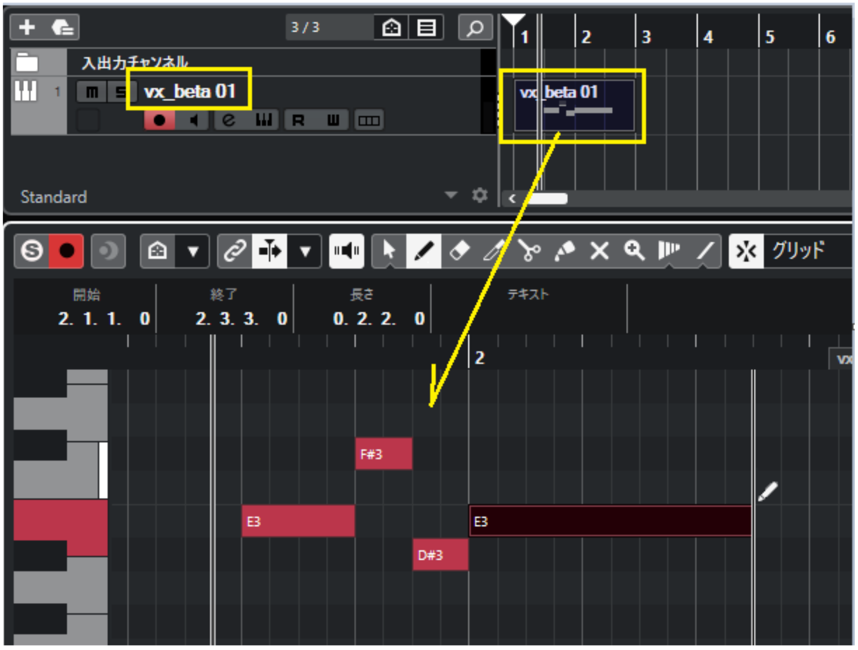

YAMAHA
1
Voice Bank
65 %
Power
50
Air
50
Formant
50
Attack
50
Vibrato
0 ms
Timing
0
Pitch
15
Fuzzy
10
Presence
0
Kero
0.0 dB
Output
-∞ dB
Level
12 1 0 1 12
-
0
Key
+
- +
440.0 Hz
Tuning
Keep
Guide Tone
Visual
2
Sequence File
Loading Track
1
Current track:

表示されるボイスバンク選択画面から任意のボイスバンクを選び OK をクリック


YAMAHA
SARAH
AKITO
ALLEN
AKITO
キャンセル
OK

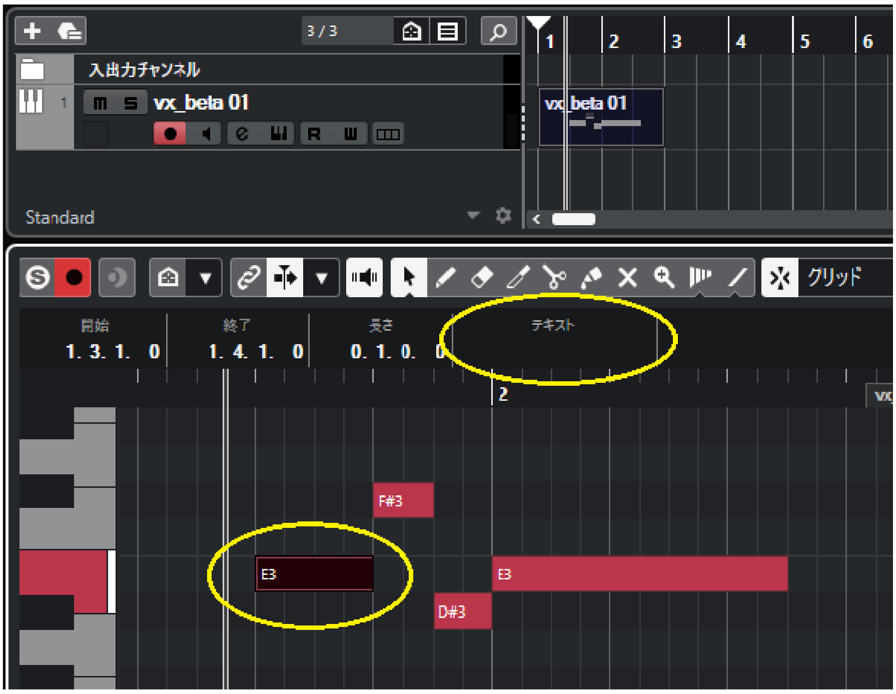
VOCALOID6に同梱の男性ボイスバンク。
得意言語：日本語

VX Beta が割り当てられているインストゥルメントトラックのキーエディタに直接メロディを打ち込みます。


3 / 3
入出力チャンネル
vx_beta 01
Standard
グリッド
開始
2. 1. 1. 0
終了
2. 3. 3. 0
長さ
0. 2. 2. 0
テキスト
F#3
E3
D#3
E3

注）ノート入力時、音高確認用にガイド音が鳴ります。ガイド音としてボイスバンクの音を鳴らすことはできません。

歌詞入力する対象ノートを選択し、「テキスト」欄に歌詞を入力します。


3 / 3
入出力チャンネル
vx_beta 01
Standard
グリッド
開始
1. 3. 1. 0
終了
1. 4. 1. 0
長さ
0. 1. 0. 0
テキスト
F#3
E3
D#3
E3

歌詞を入力し Enter キーで確定すると、対応した発音記号に自動的に変換され、必要なノ

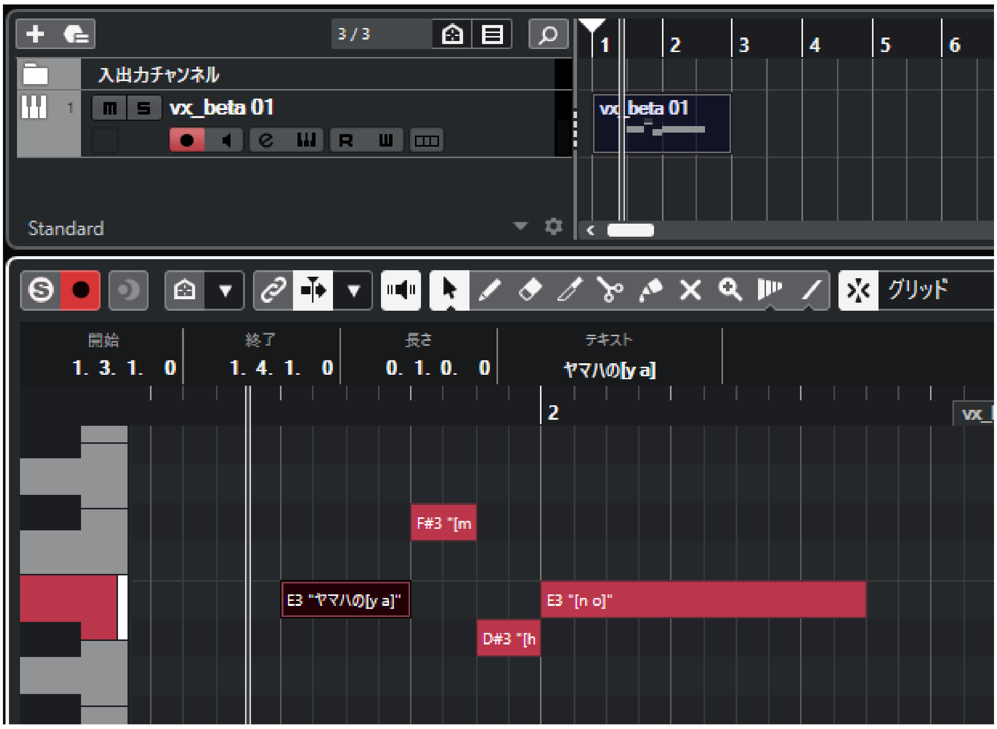
ートに割り振られます。

このとき、複数の日本語文字を一度に入力することができます。たとえばメロディの先頭のノートのテキスト欄に「ありがとお」と入力し Enter を押すと、先頭のノートから順番に 5 つのノートにそれぞれ［a], [r i], [g a], [t o], [o］という発音記号が割り振られます。

また、英語の入力も可能です。たとえばメロディの先頭のノートのテキスト欄に「What a fine day」と入力し Enter を押すと、先頭のノートから順番に 4 つのノートにそれぞれ［w ah t], [ah], [f ay n], [d ey］という発音記号が割り振られます。

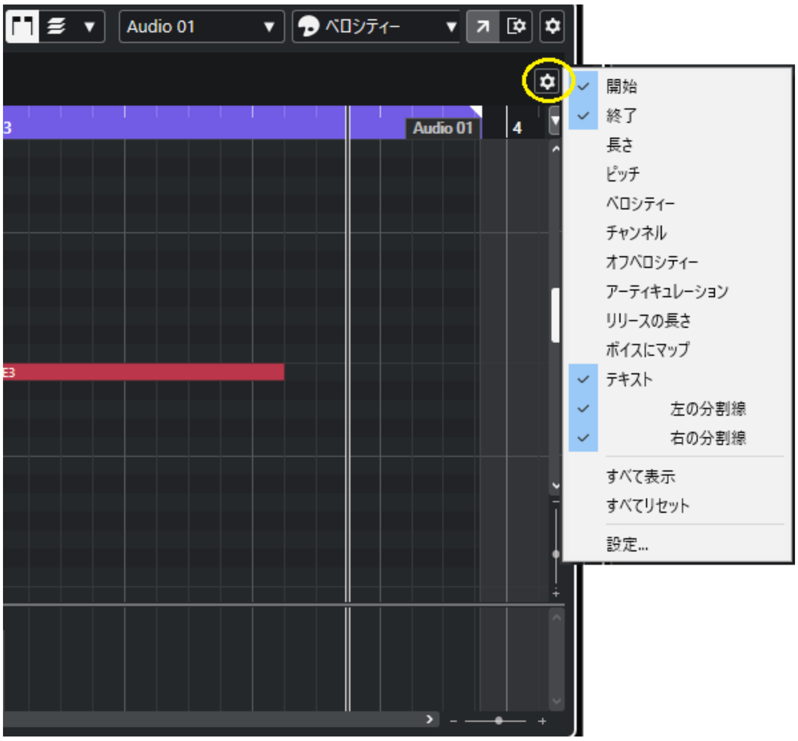
日本語と英語を混在させた歌詞の入力も可能です。たとえばメロディの先頭のノートのテキスト欄に「さいこおの Music で」と入力し Enter を押すと、先頭のノートから順番に 8 つのノートにそれぞれ［s a], [i], [k o], [o], [n o], [m y uw], [z ih k], [d e］という発音記号が割り振られます。

なお、発音記号や音節の割り付けは手動で編集することも可能です。詳しくは 4 発音記号を参照ください。


3 / 3
1
2
3
4
5
6
入出力チャンネル
vx_beta 01
vx_beta 01
Standard
グリッド
2
F#3 "[m
E3 "ヤマハの[y a]"
E3 "[n o]"
D#3 "[h

開始	終了	長さ	テキスト
1. 3. 1. 0	1. 4. 1. 0	0. 1. 0. 0	ヤマハの[y a]

Cubase の設定によりテキスト欄が右端に表示、または隠れている場合があります。メニュー項目の表示／非表示設定を行い、テキスト欄の表示位置を歌詞入力しやすい位置に適宜調整してください。


Audio 01
ベロシティー
✓ 開始
✓ 終了
長さ
ピッチ
ベロシティー
チャンネル
オフベロシティー
アーティキュレーション
リリースの長さ
ボイスにマップ
✓ テキスト
✓ 左の分割線
✓ 右の分割線
すべて表示
すべてリセット
設定...
Audio 01
4
E3

2.2.　シーケンスを読み込んで使用する方法

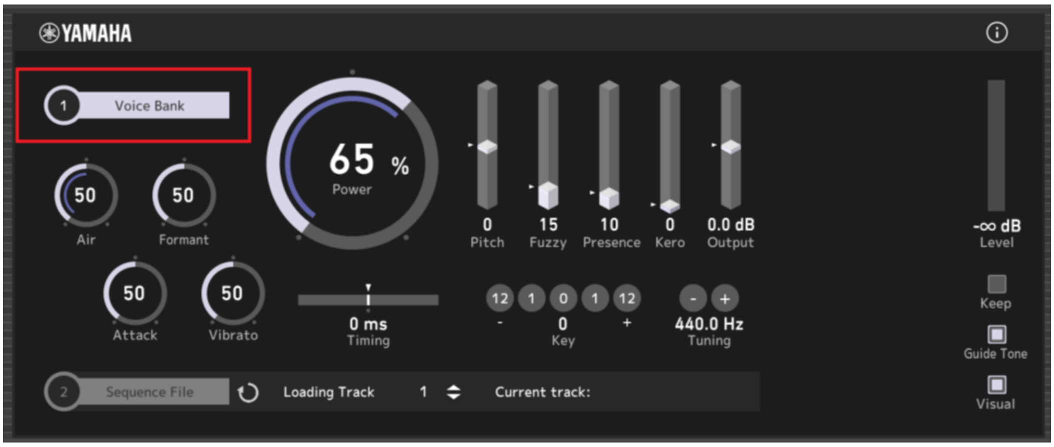
事前に VOCALOID などの歌声合成ソフトウェアを使用し、ノートと歌詞（発音記号）の入ったボーカルトラックのシーケンスファイルを事前に作成します。

読み込み可能なシーケンスファイル

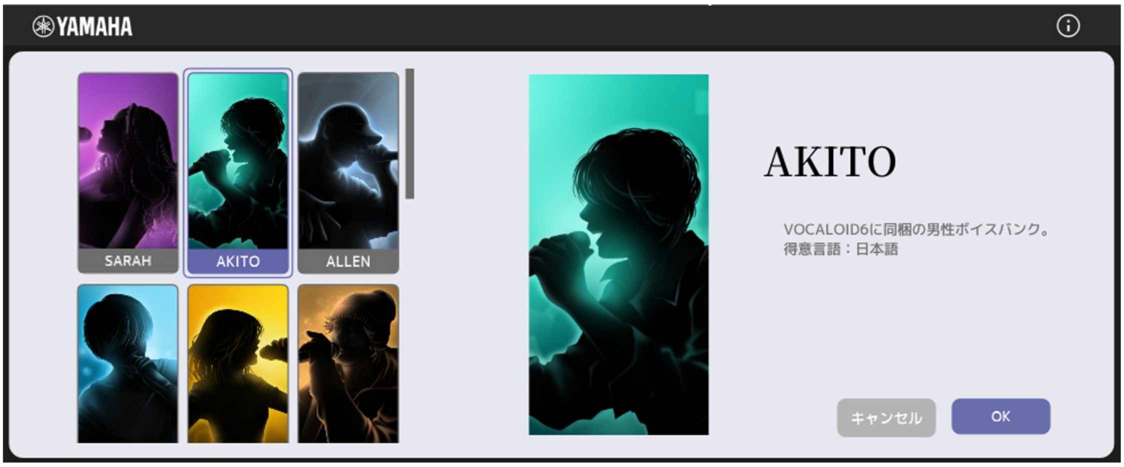
[.vpr, .vsqx, .ccs, .svp, .mxl, .musicxml, .ust, .ppsf, .mid, .midi, .vxf]

※.vxf ファイルは、VX-β上で出力可能な独自の情報を含んだファイルです

VX Beta をロードし、①Voice Bank 選択ボタンをクリック


YAMAHA
1 Voice Bank
50 Air
50 Formant
50 Attack
50 Vibrato
65 % Power
0 ms Timing
0 Pitch
15 Fuzzy
10 Presence
0 Kero
0.0 dB Output
12 1 0 1 12
- 0 Key +
- + 440.0 Hz Tuning
-∞ dB Level
Keep
Guide Tone
Visual
2 Sequence File
Loading Track 1
Current track:

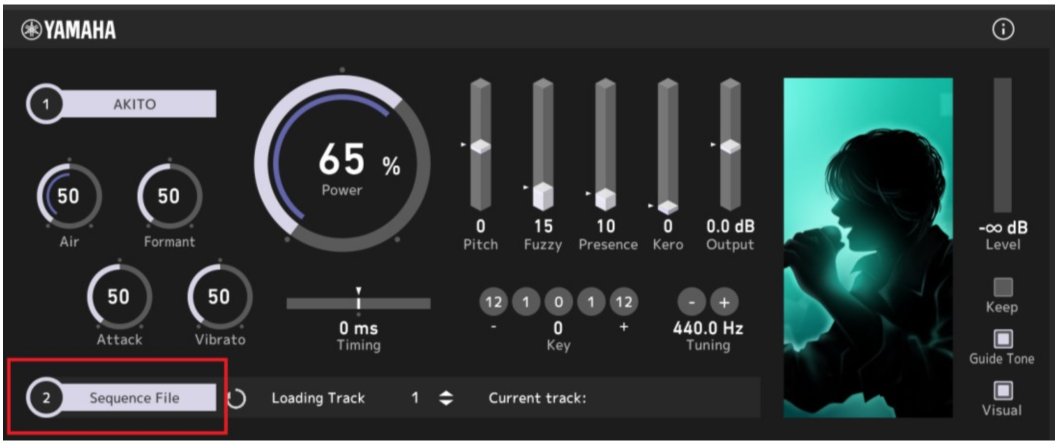
表示されるボイスバンク選択画面から任意のボイスバンクを選び OK をクリック


YAMAHA
SARAH
AKITO
ALLEN
キャンセル
OK

AKITO

VOCALOID6に同梱の男性ボイスバンク。
得意言語：日本語

②Sequence File ボタンをクリックし、シーケンスファイルを選んでロード

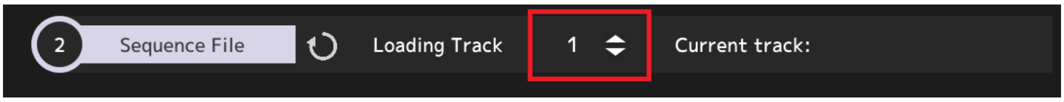

YAMAHA
1 AKITO
50 Air
50 Formant
50 Attack
50 Vibrato
65 % Power
0 ms Timing
0 Pitch
15 Fuzzy
10 Presence
0 Kero
0.0 dB Output
12 1 0 1 12
- 0 Key +
- + 440.0 Hz Tuning
-∞ dB Level
Keep
Guide Tone
Visual
2 Sequence File
Loading Track 1
Current track:

正常にロードされると Sequence File ボタンにファイル名が表示されます。

注）Cubase 上で VX-βをインサートしたトラックにノートが存在する場合は、ノートの読み込みが優先され、**Sequence File ボタンが押せません。**この場合「2.1 ピアノロールでの入力により使用する方法」に従って操作するか、トラックからすべてのノートを削除してください。

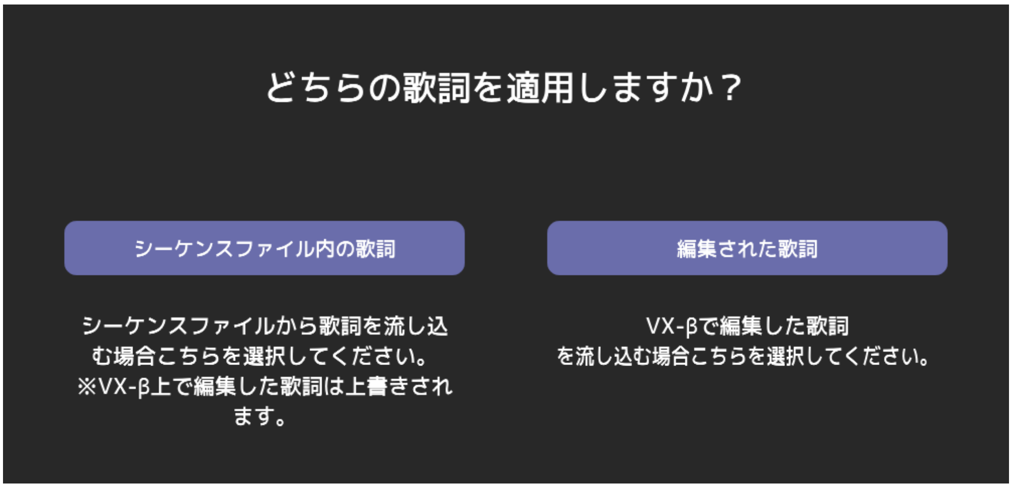
注）日本語や英語以外の言語等、使用不可な文字が含まれている場合、正しくロードできない可能性があります。

注）メイン／コーラスなど複数のトラックが作成されているシーケンスファイルの場合、Loading Track 機能により読み込み対象のトラックを指定したり、切り替えたりすることができます。その場合、トラック番号を直接入力、または▲▼ボタンをクリックして対象トラック番号を指定し、リロードボタンをクリックしてください。



歌詞編集機能

シーケンスファイルを読み込んだ後、歌詞の編集を行うことができます。シーケンスを読み込ませると以下のように、歌詞の読み込み方についての選択画面が出現します。


どちらの歌詞を適用しますか？

シーケンスファイルから歌詞を流し込む場合こちらを選択してください。
※VX-β上で編集した歌詞は上書きされます。

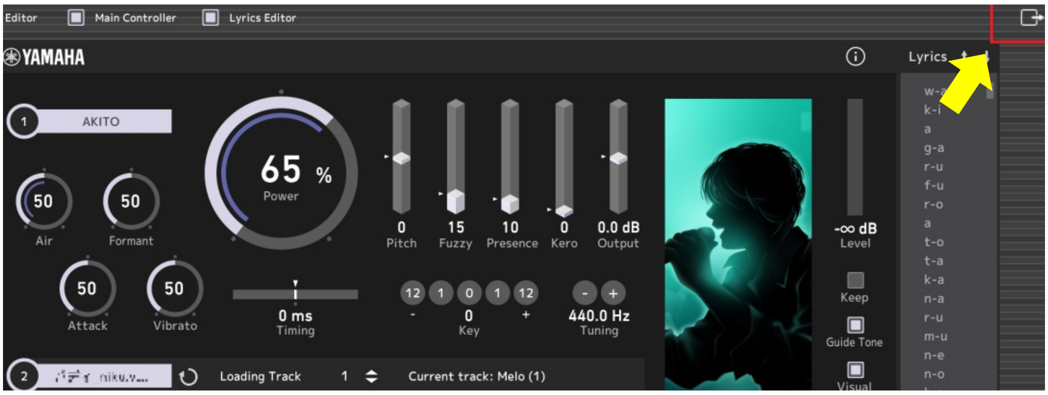
VX-βで編集した歌詞を流し込む場合こちらを選択してください。

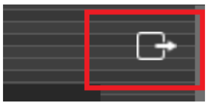
「シーケンスファイル内の歌詞」は、読み込まれたシーケンスファイルの歌詞情報をそのまま使用します。新たにシーケンスを読み込む場合はこちらを選択します。
「編集された歌詞」は、VX-βの中で編集中の歌詞情報をそのまま使用します。これは、例えば一度読み込んだシーケンスの歌詞の変更を VX-βの中で行った後、メロディを部分的に修正した同じ曲のシーケンスファイルを読み込む場合などに便利な機能で、せっかく編集した歌詞が失われることを防ぐことができます。

Lyrics Editor オン／オフ切り替えボタンをオンにすることで、歌詞編集専用のウィンドウが開きます。その中の編集を行いたい行を選択した上で、歌詞を入力します（ノートを追加/削除することはできません）。日本語であれば 2 文字以上、英語であれば 2 単語以上を一度に入力することが可能です。その場合、入力した行に対応するノートを起点として、後続のノートに発音記号が連続的に順番に割り振られます。

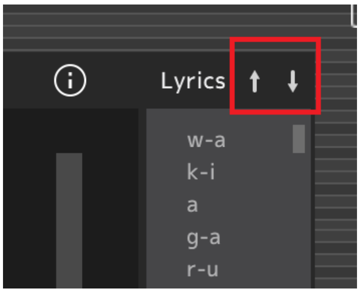
注）[ ] で囲むことで直接、発音記号を入力することも可能です。
注）歌詞情報のないノートは、階名（ドレミ～）で発音されます。
注）ノート追加/削除が必要な場合、元のシーケンスファイルを編集し、改めてロードしてください。

画面右上 Export ボタンを押すと、シーケンスを VX-β独自フォーマットの .vxf 形式のファイルとして出力することが可能です。


Editor
Main Controller
Lyrics Editor
YAMAHA
Lyrics
1
AKITO
50
Air
50
Formant
50
Attack
50
Vibrato
65 %
Power
0 ms
Timing
0
Pitch
15
Fuzzy
10
Presence
0
Kero
0.0 dB
Output
12 1 0 1 12
0
Key
440.0 Hz
Tuning
-∞ dB
Level
Keep
Guide Tone
Visual
w-a
k-i
a
g-a
r-u
f-u
r-o
a
t-o
t-a
k-a
n-a
r-u
m-u
n-e
n-o
2
Loading Track
1
Current track: Melo (1)



ウィンドウの↑↓矢印を使用することで、歌詞を一括でずらすことが可能です。


Lyrics
↑
↓
w-a
k-i
a
g-a
r-u

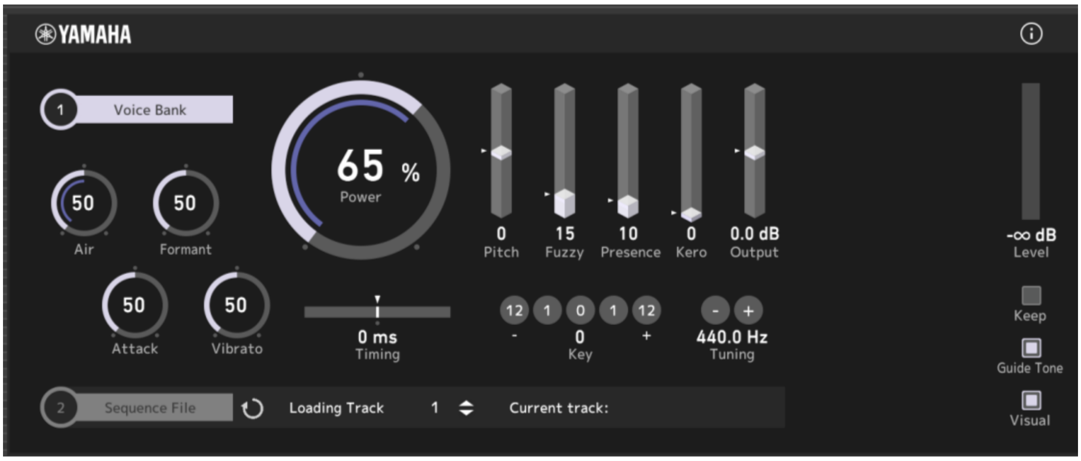
3.VX-β 調整操作手順

3.1. ボイスバンク

VX-βで使用できるボイスバンクは、コンピューター内にインストール済みで、かつ VOCALOID Authorizer で認証済みの VOCALOID6 用の **VOCALOID:AI 対応ボイスバンク**です。VOCALOID:AI に対応していないボイスバンクは読み込むことができません。

3.2. 各種パラメーター

様々なパラメーターを操作することで、より表現力を増大させることができます。各パラメーターは、再生中でもリアルタイムに追従し直感的に操作することができます。また、いずれのパラメーターもマウスドラッグによる変更、数値部のクリックによる数値入力、ノブやスライダーのダブルクリックによりデフォルト値に戻すことができます。


YAMAHA
1
Voice Bank
50
Air
50
Formant
65 %
Power
0
Pitch
15
Fuzzy
10
Presence
0
Kero
0.0 dB
Output
-∞ dB
Level
50
Attack
50
Vibrato
0 ms
Timing
12
1
0
1
12
-
0
+
Key
-
+
440.0 Hz
Tuning
Keep
Guide Tone
Visual
2
Sequence File
Loading Track
1
Current track:

パラメーター一覧

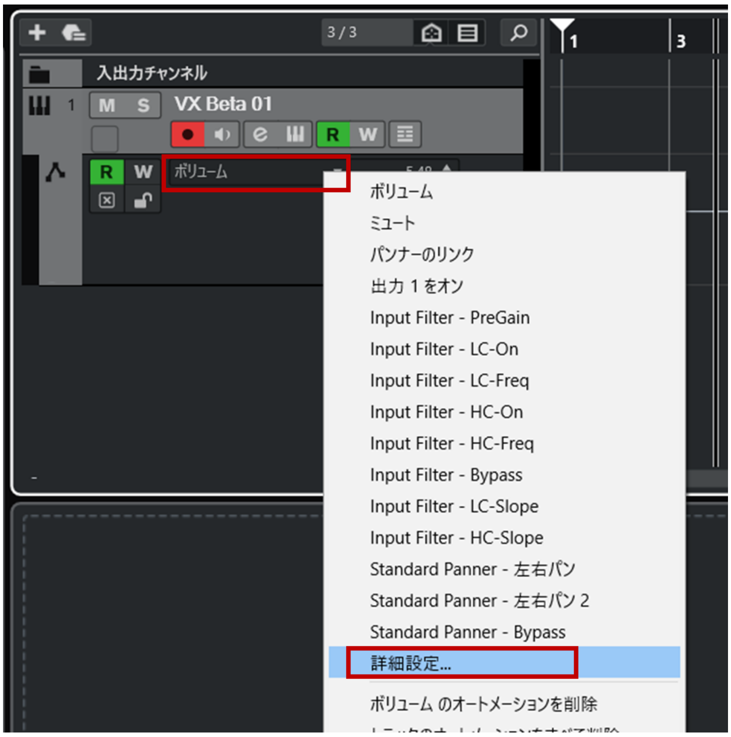
名前	分類	効果
Air	ノブ	歌声の息成分
Formant	ノブ	フォルマント（声の音色）
Attack	ノブ	発音の立ち上がりのはっきり度合い
Vibrato	ノブ	ビブラートの強弱
Power	ノブ	音量だけでなく、音色なども含めた総合的な強弱感
Timing	左右スライダー	発声のタイミング
Pitch	上下スライダー	ピッチシフト量
Fuzzy	上下スライダー	ピッチにランダムな揺らぎを与える
Presence	上下スライダー	声の強弱に関わらずミックスの中で歌声が存在感を持つように、音量変化と音色を整える
Kero	上下スライダー	ピッチカーブを機械的にする
Key	+-ボタン	半音単位でのキー変更
Tuning	+-ボタン	歌声の基準ピッチ
Output	上下スライダー	出力されるゲイン

3.3. オートメーションの活用

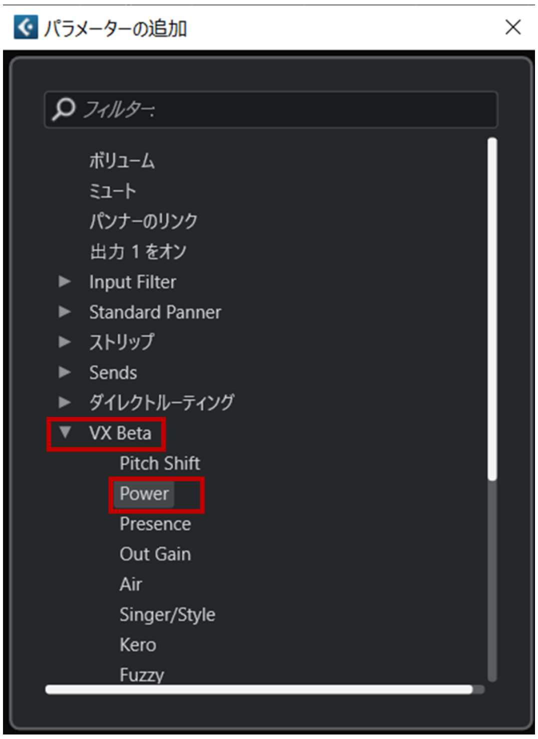
各パラメーターは DAW のオートメーション機能を使うことで動的にコントロールすることが可能です。

（Cubase の例）

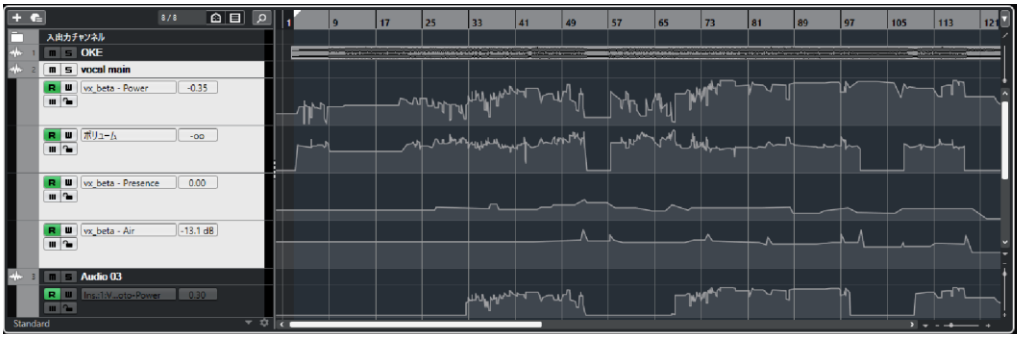
VX Beta トラックのオートメーショントラックを表示させ、詳細設定を選択


3 / 3
1
3
入出力チャンネル
1
M
S
VX Beta 01
R
W
R
W
ボリューム
ボリューム
ミュート
パンナーのリンク
出力 1 をオン
Input Filter - PreGain
Input Filter - LC-On
Input Filter - LC-Freq
Input Filter - HC-On
Input Filter - HC-Freq
Input Filter - Bypass
Input Filter - LC-Slope
Input Filter - HC-Slope
Standard Panner - 左右パン
Standard Panner - 左右パン 2
Standard Panner - Bypass
詳細設定...
ボリューム のオートメーションを削除

VX Beta　を選択し、必要なパラメーターを選択


パラメーターの追加
フィルター
ボリューム
ミュート
パンナーのリンク
出力 1 をオン
▶ Input Filter
▶ Standard Panner
▶ ストリップ
▶ Sends
▶ ダイレクトルーティング
▼ VX Beta
Pitch Shift
Power
Presence
Out Gain
Air
Singer/Style
Kero
Fuzzy

呼び出し表示したオートメーショントラックに手動でパラメーター入力するか、オートメーション書き込み（W ボタン）をアクティブにし、レコードしながら VX Beta 上のパラメーターを操作することでパラメーターが自動で書き込まれます。


8 / 8
入出力チャンネル
OKE
vocal main
Audio 03
Standard
1
9
17
25
33
41
49
57
65
73
81
89
97
105
113
121

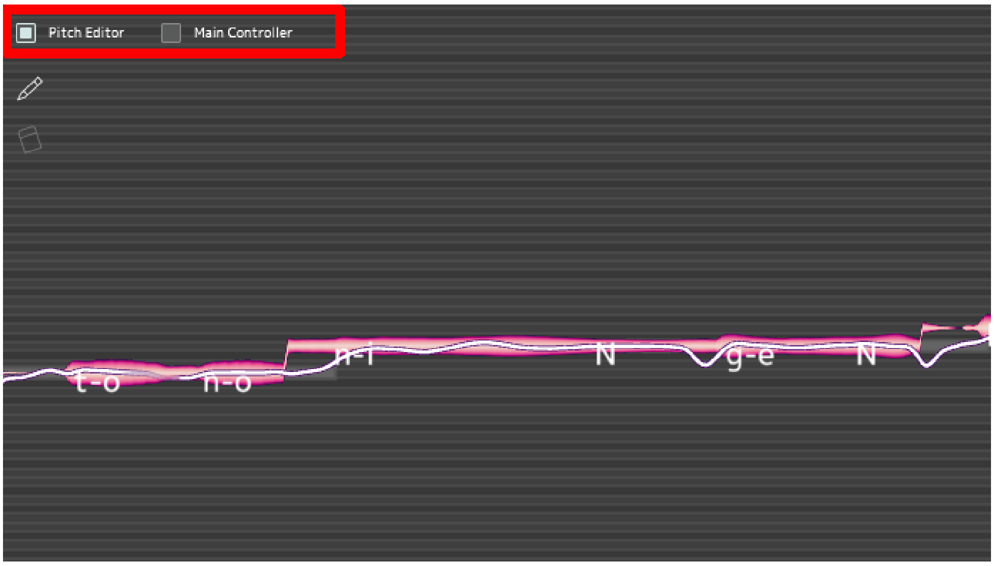
vx_beta - Power -0.35
ボリューム -oo
vx_beta - Presence 0.00
vx_beta - Air -13.1 dB
Ins.:1:V...oto-Power 0.30

以下のパラメーターは MIDI の Control Change（CC）からも制御可能です。プラグイン上で操作したパラメーターと合算されて出力に反映されます。なおピッチベンドに関しては、MIDI ピッチベンドセンシティビティは反映されず+-2 半音で固定となります。

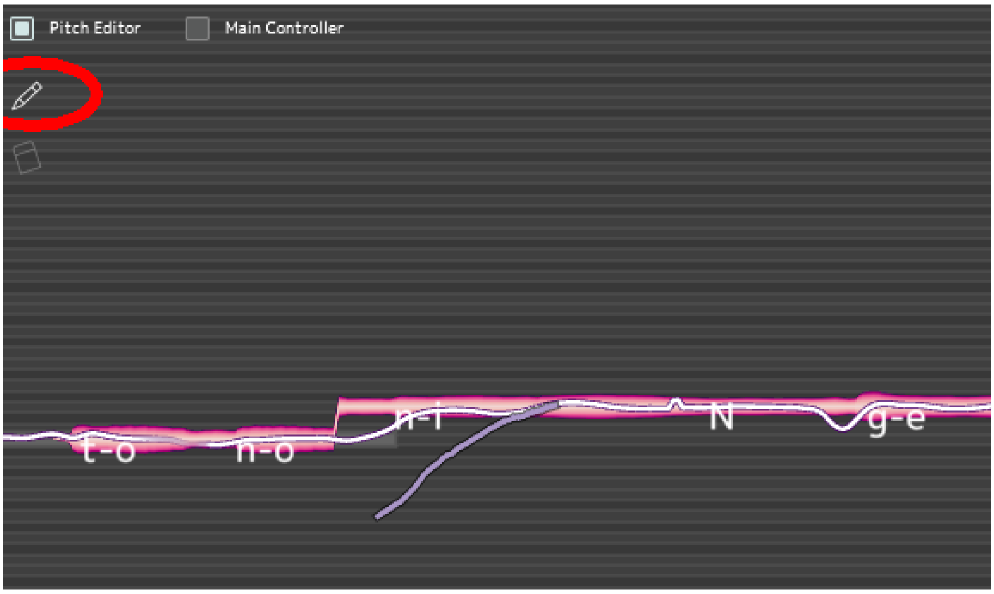
CC	種別
CC2	Air
CC7	Output
CC11	Power
ピッチベンド	Pitch

3.4.　ピッチ編集機能

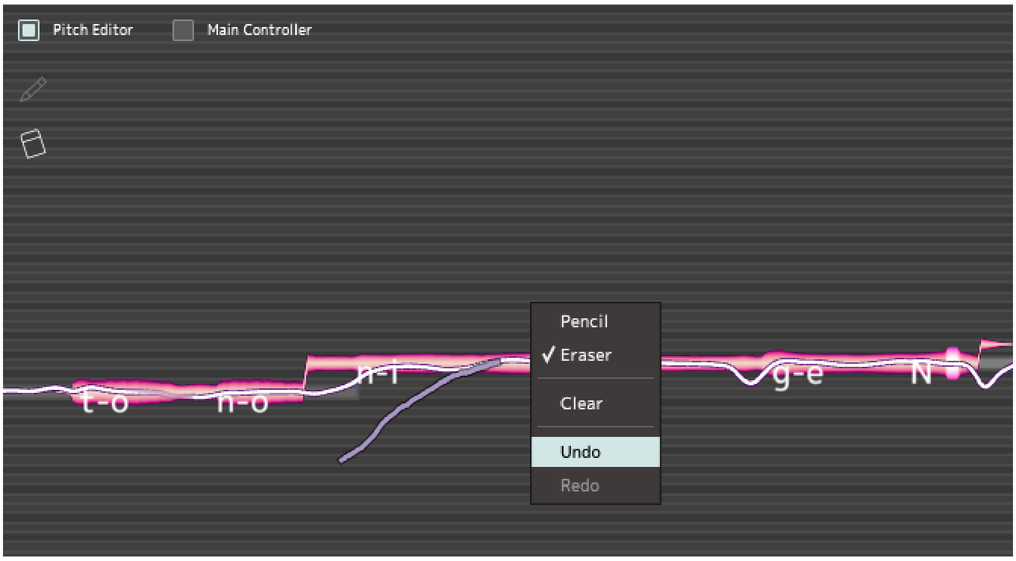
Pitch Editor オン／オフ切り替えボタンをオンにすることで、ピッチ編集画面に入り、ピッチカーブを直接編集することが可能です。Main Controller オン／オフ切り替えボタンをオンにすることでメインウィンドウを隠して操作することができます。


Pitch Editor
Main Controller
t-o
n-o
n-i
N
g-e
N

鉛筆アイコンを選択し、ピッチカーブに直接加筆するとピッチが修正されて合成されます。


Pitch Editor
Main Controller
t-o
n-o
n-i
N
g-e

消しゴムアイコン、あるいは右クリックから Undo を選択すると、一度書いたピッチカーブを修正することができます。同じく右クリックで Redo を選択すると、Undo 動作のやり直しが可能です。また、Clear を選択すると、ピッチ編集前の初期状態へ戻すことが可能です。


☑ Pitch Editor
☐ Main Controller
Pencil
✓ Eraser
Clear
Undo
Redo
t-o
n-o
n-i
g-e
N

注）ピッチ編集機能を作動している状態では、Follow ボタンは無効になります。

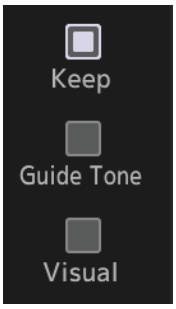
注）ピッチ編集箇所は、Fuzzy パラメーターが適用されません。

注）編集したピッチカーブは、テンポやキーの変更に追従しません。

3.5. Keep Voicing、Guide Tone、Visual 機能

3.5.1. Keep Voicing 機能

Keep Voicing 機能をオンにすると、再生停止時にソングポジション位置の音を鳴り続けさせることができます。各パラメーターによる声色や強弱感の変化を、リアルタイムに確認しながら調整することができます。


☑ Keep
☐ Guide Tone
☐ Visual

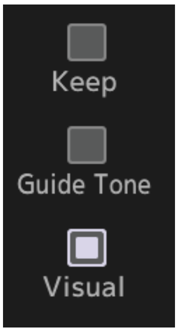
3.5.2. Guide Tone 機能

ノート入力時のガイド音のオン／オフ切り替えボタンです。

Keep
Guide Tone
Visual

3.5.3.　Visual 機能

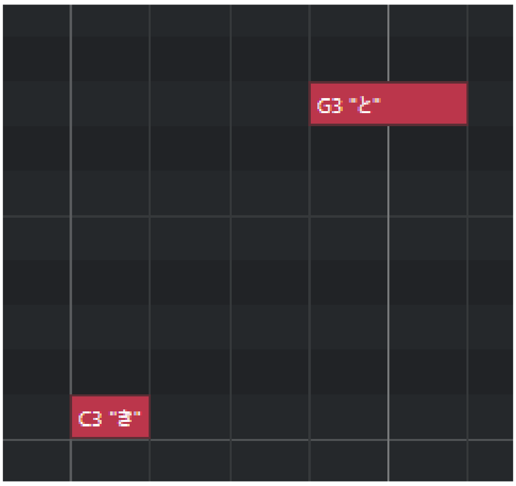
波形の表示／非表示を切り替えることができます。リアルタイムに歌声が合成される様子を波形として描画することで、音高や音量を視覚的に捉えることができます。オフにすると、描画負荷を下げることができます。

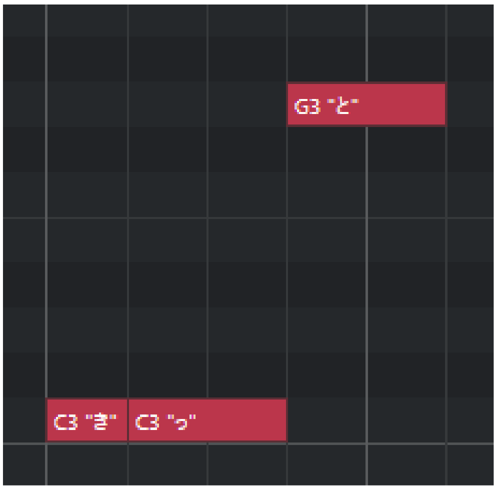

Keep
Guide Tone
Visual

3.6.　その他の機能

3.6.1.　　ブレスの挿入とカット

ノート間が離れている場合、休符とみなされ自動的にブレスが挿入されることがあります。「きっと」や「そっと」などの促音も同様に、ノートを区切るとブレスが挿入されるため、ブレスを入れたくない場合は「っ」と歌詞入力すれば自然に促音として発音されます。

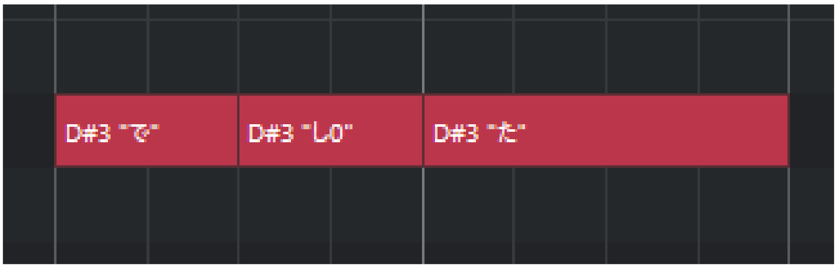




ブレスを強制挿入したい場合は、後述の特殊な発音記号一覧表の通り［BR］と入力することで、ブレスを挿入することができます。

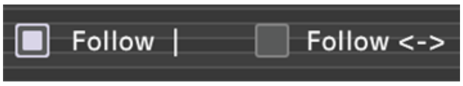
3.6.2.　　母音の無声化

歌詞に「0」（半角ゼロ）を入れると母音を無声化することができます。「で し0 た」や「そ し0 て」のように無声化したい対象ノートに対し、歌詞に「0」を加えて入力してください。

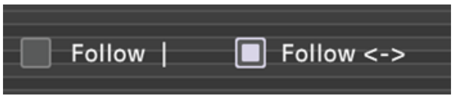


3.6.3.　　Follow ボタン

“Follow｜” 縦方向への波形追従表示（オートスクロール）オン／オフ切り替えボタン



“Follow <->”　横方向への波形追従表示（オートスクロール）オン／オフ切り替えボタン



4.発音記号

4.1.　発音記号の基本情報

VX-βでは、VOCALOID 用の発音記号をそのまま使用することはできません。.vpr ファイル(VOCALOID5/6 シーケンス)を読み込む場合、.vpr ファイル内に書かれた VOCALOID 用の発音記号が自動的に VX-β用の発音記号に変換されます。VX-β用の発音記号を直接指定したい場合、VOCALOID Editor の発音記号直接入力モードで、先頭に$をつけて VX-β用の発音記号を入力します。たとえば、「ふ」＝ [f u] と発音させたい場合、VOCALOID Editor の発音記号欄に　$f $u　と入力し、.vpr ファイルとして保存します。

4.2.　日本語「かな」発音記号一覧表

あ，ぁ			い，ぃ，ゐ			う，ぅ			え，ぇ，ゑ			お		
		a			i			u			e			o
か			き			く			け			こ		
	k	a		k	i		k	u		k	e		k	o
さ			し			す			せ			そ		
	s	a		sh	i		s	u		s	e		s	o
ざ			じ			ず			ぜ			ぞ		
	z	a		j	i		z	u		z	e		z	o
た			ち			つ			て			と		
	t	a		ch	i		ts	u		t	e		t	o
だ			ぢ			づ			で			ど		
	d	a		j	i		z	u		d	e		d	o

な			に			ぬ			ね			の		
	n	a		n	i		n	u		n	e		n	o
は			ひ			ふ			へ			ほ		
	h	a		h	i		f	u		h	e		h	o
ば			び			ぶ			べ			ぼ		
	b	a		b	i		b	u		b	e		b	o
ぱ			ぴ			ぷ			ぺ			ぽ		
	p	a		p	i		p	u		p	e		p	o
ま			み			む			め			も		
	m	a		m	i		m	u		m	e		m	o
や						ゆ						よ		
	y	a					y	u					y	o
ら			り			る			れ			ろ		
	r	a		r	i		r	u		r	e		r	o
わ												を		
	w	a												wo

きゃ						きゅ			きぇ			きょ		
	ky	a					ky	u		ky	e		ky	o
ぎゃ						ぎゅ			ぎぇ			ぎょ		
	gy	a					gy	u		gy	e		gy	o
しゃ						しゅ			しぇ			しょ		
	sh	a					sh	u		sh	e		sh	o
じゃ						じゅ			じぇ			じょ		
	j	a					j	u		j	e		j	o
ちゃ						ちゅ			ちぇ			ちょ		
	ch	a					ch	u		ch	e		ch	o
ぢゃ						ぢゅ			ぢぇ			ぢょ		
	j	a					j	u		j	e		j	o
てゃ						てゅ			てぇ			てょ		
	ty	a					ty	u		ty	e		ty	o
でゃ						でゅ			でぇ			でょ		
	dy	a					dy	u		dy	e		dy	o
にゃ						にゅ			にぇ			にょ		
	ny	a					ny	u		ny	e		ny	o

ひゃ						ひゅ			ひぇ			ひょ		
	hy	a					hy	u		hy	e		hy	o
びゃ						びゅ			びぇ			びょ		
	by	a					by	u		by	e		by	o
ぴゃ						ぴゅ			ぴぇ			ぴょ		
	py	a					py	u		py	e		py	o
みゃ						みゅ			みぇ			みょ		
	my	a					my	u		my	e		my	o
りゃ						りゅ			りぇ			りょ		
	ry	a					ry	u		ry	e		ry	o

			うぃ						うぇ			うぉ		
				w	i					w	e		w	o
			すぃ											
				s	i									
			ずぃ											
				z	i									
			てぃ			とぅ								
				t	i		t	u						
			でぃ			どぅ								
				d	i		d	u						
つぁ			つぃ						つぇ			つぉ		
	ts	a		ts	i					ts	e		ts	o
ふぁ			ふぃ						ふぇ			ふぉ		
	f	a		f	i					f	e		f	o
ヴぁ			ヴぃ			ヴ			ヴぇ			ヴぉ		
	v	a		v	i		v	u		v	e		v	o
ふゃ						ふゅ								
f	y	a				f	y	u						
ヴゃ						ヴゅ								
v	y	a				v	y	u						
くぁ			くぃ			くぅ			くぇ			くぉ		
k	w	a	k	w	i	k	w	u	k	w	e	k	w	o
ぐぁ			ぐぃ			ぐぅ			ぐぇ			ぐぉ		
g	w	a	g	w	i	g	w	u	g	w	e	g	w	o

ぶぁ			ぶぃ						ぶぇ			ぶぉ		
b	w	a	b	w	i				b	w	e	b	w	o
ぷぁ			ぷぃ						ぷぇ			ぷぉ		
p	w	a	p	w	i				p	w	e	p	w	o

ん			っ			ー		
		N			cl			-

4.3. 英語 発音記号一覧表

IPA	VX-β	例		
a	aa	spot	heart	raw
æ	ae	smash	plan	last
ʌ	ah	but	trust	monkey
ɔ	ao	jaw	along	already
aʊ	aw	powder	mouse	count
aɪ	ay	try	fire	spike
b	b	best	ribbon	tab
tʃ	ch	check	franchise	touch
d	d	door	thunder	red
ð	dh	these	although	bathe
e	eh	fresh	blend	feather
ər	er	urgent	first	shower
eɪ	ey	make	space	insane
f	f	fly	coffee	tough
g	g	great	trigger	flag
h	hh	hair	alcohol	behave
ɪ	ih	it	pitch	mystery
i	iy	speed	medium	country
dʒ	jh	joke	major	lounge
k	k	keep	perfect	rock
l	l	library	shallow	ball

m	m	mind	coming	team
n	n	nice	pineapple	journey
ŋ	ng	king	Washington	running
oʊ	ow	float	homerun	follow
ɔɪ	oy	voice	moisture	Nagoya
p	p	please	sport	clap
r	r	release	hero	absorb
s	s	strike	mister	fruits
ʃ	sh	shake	machine	vanish
t	t	team	cutter	fight
θ	th	throat	bath	fifth
ʊ	uh	push	Hollywood	hooray
u	uw	spoon	statue	issue
v	v	variety	over	sleeve
w	w	way	towel	software
j	y	year	fuel	genuine
z	z	zip	hazard	squeeze
ʒ	zh	illusion	asia	usual

4.4.　特殊な発音記号一覧表

発音記号	用途	効果
BR（大文字）	ブレス（息を吸う音）	ブレス強制挿入（ピッチカーブをこのノートでガイド）
br（小文字）	ブレス（息を吸う音）	ブレス強制挿入（ピッチカーブに影響を与えない）
SIL（大文字）	サイレンス（無音）	強制無音（ピッチカーブをこのノートでガイド）
sil（小文字）	サイレンス（自動ブレス挿入対象の休符）	休符扱い（ブレスの挿入を自動に任せる，ピッチカーブに影響を与えない）
- （ハイフン）	メリスマ	直前の母音を、区切り直すことなく持続させる
!（エクスクラメーション）	声門閉鎖	母音と母音のつなぎ目に（子音では動作しない）不連続効果を与える。[a] [!u] と入力すると「あ」と「う」の間に声門閉鎖のような効果をもたらし、「う」を切り直して発音するようになる。

よくある質問（FAQ）

ご使用にあたってのよくある質問については、VOCALOID 公式サイト トラブルシューティング よりご覧ください。

VX-β